

縮尺 20 万分の 1

土地分類図付属資料

(鳥 取 県)

昭 和 49 年

経済企画庁総合開発局

縮尺 20 万分の 1 土地分類図付属資料

目次

A 土地条件等の概要の部

1. 地形区分とその性状等の概要	1
2. 表層地質の分布とその性状等の概要	4
3. 土壌統群の分布とその性状および生産力可能性等の概要	10
4. 土地利用可能性分級等の概要	16

B 統計の部

1. 土地利用現況	22
1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳	22
2. 自然的土地条件	30
2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳	30
2-2 標高区分別面積市町村別内訳	32
2-3 地形区分別面積市町村別内訳	34
2-4 表層地質分布面積市町村別内訳	38
2-5 土壌統群分布面積市町村別内訳	42
3. 土地利用可能性分級	46
3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳	46
3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連	48
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連	48
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連	48
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連	49
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連	49
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要	50
3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳	52

利用者のために

I 編集方針

この付属資料は縮尺20万分の1土地分類図についての概要説明と面積統計とに分けられるが、面積統計については、原則としてそれぞれの縮尺20万分の1土地分類図の統計項目に対応した図幅について面積を測定し製表作成した。

たとえば、2-1表「傾斜区分別面積市町村別内訳」は「傾斜区分図」(オーバーレイ)を市町村の行政区画単位に面積測定して作成したものであり、3-2-1表「土地利用可能性分級と地形区分との関連」は「土地利用可能性分級図」および「地形分類図」を用い、前者においては、土地利用可能性分級である類地のパターンを、後者においては地形区分のパターンをそれぞれ重ねあわせて面積を測定し、両者の面積的関連を把握して作成したものである。

なお、1-1表「土地利用現況別面積市町村別内訳」は、平坦地については1970年、世界農林業センサス鳥取県緑計書、昭和45年県統計年間、林地草地等は鳥取、倉吉両営林署、鳥取大学附属演習林室、国鉄米子鉄道管理局、県林務課、畜産課の資料より作成した。

以上両者の関連を示すと次表のとおりである。

統計表作成のために使用した土地分類図等の一覧

土地分類図等の 名称		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		地形 分類 図	起伏量・谷 密度図	傾 斜 区 分 図	表層 地質 分類 図	表層 垂直 地質 分類 図	土 壤 図	土 壤 生 産 力 可 能 性 等 図	土 地 利 用 可 能 性 分 級 図	土 地 利 用 現 況 図	標 高 区 分 図	都 道 府 県 統 計 資 料 等
1-1	土地利用現況別面積市町村別内訳											○
2-1	傾斜区分別面積市町村別内訳			○								
2-2	標高区分別面積市町村別内訳										○	
2-3	地形区分面積市町村別内訳	○										
2-4	表層地質分布面積市町村別内訳				○							
2-5	土壌統郡分布面積市町村別内訳						○					
3-1	土地利用可能性分級別面積市町村別内訳									○		
3-2-1	土地利用可能性分級と地形区分との関連	○								○		
3-2-2	土地利用可能性分級と傾斜区分との関連			○						○		
3-2-3	土地利用可能性分級と標高区分との関連									○	○	
3-2-4	土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連							○		○		
3-3	土地利用可能性分級別主要地域の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3-4	土地利用可能性分級別市町村別内訳									○		○

II 利用上の留意事項

土地分類図の各図から測定された項目別パターンの面積は、各図の図示表現の技術的な制約、すなわち縮尺20万分の1の土地分類図の場合には最小図示単位として1 km^2 (図上では5 mm 四方)を原則とし、特殊な場合においても最小径400m(図上で2 mm)を限度としたため、実在の面積とは一致しない場合もあると考えられる。

とくにパターンの小さい性格をもつ分類項目にあっては、やや少なめに数値が出る傾向がある。また道路、河川等はその周辺の分類に含まれるので、やや大きめに数値が出る傾向がある。

したがって、この統計表を各種資料として使用する場合には項目ごとの絶対値を使用するのではなく、概括的把握ないし項目の構成比率等を用いるためにされた。

III 表中の記号について

「0」は数値が掲載単位に満たないもの

「-」は該当事実のないもの

「 」空白は編集時において資料がなくて不明のもの

VI 県統計等の資料について

ア 市町村別面積

建設省国土地理院「全国都道府県市町村面積」による。

単位は、県統計資料等による1-1表「土地利用現況別面積市町村別内訳」はhaとし、その他面積測定によるものは、0.1 km^2 とし単位未满是原則として4捨5入したが、各市町村計、その他項目別計は km^2 として調整した。

イ 土地利用現況面積

農地 農林センサス

草地 県畜産課資料

林地 鳥取、倉吉宮林署、鳥取大学演習林室、国鉄米子鉄道管理局、県林務課の資料

宅地 鳥取県統計年鑑(昭和45年版)

公共用地その他、総面積より、農地草地、林地、宅地面積を差しひいた数値である。

V 調査機関一覧表

区分	機関名	住所
総括 地形分類 表層地質	鳥取県農林部農業振興課	鳥取市東町1の220
	鳥取地学調査会(鳥取大学教育学部内)	鳥取市湖山1の1
土壌	同上	同上
	鳥取県農業試験場	鳥取市橋本260
土地利用現況	鳥取県林業試験場	鳥取市立川町5丁目
	鳥取県農林部林務課	"
土地利用可能性 分級	" 農業振興課	"
	鳥取地学調査会	"
	鳥取県林業試験場	"

A 土地条件等の概要

1. 地形区分とその性状等の概要

I 海岸平野

鳥取県は、南北に流れる三大河川によって三つの平野が形成されている。

これらの平野は東部から、鳥取平野・倉吉平野・米子平野の順に配列する。

平野の構造はきわめて単純で、海岸寄りに砂丘および砂丘が存在し、その南側にデルタおよび扇状地からなる沖積平野が展開するのみである。

I. 1 鳥取平野

鳥取平野の北方には鳥取砂丘（I. 1. 1）が南北2 km、東西16 kmにわたって発達する。この砂丘は千代川より西の湖山砂丘、二つ山以西千代川までの浜坂砂丘および東部の福部砂丘に細分することができる。

鳥取砂丘は起伏が大きいことに特長があり、もともと砂丘の高い部分は海拔100 m近くに到達している。砂丘凹地（スリバチ）も多く地形変化に富んでいる。その一部は天然記念物に指定され、自然状態のもとでの砂丘の生態がみられる。

鳥取砂丘の構造は、洪積世の砂丘、古墳時代の砂丘、現在形成されつゝある砂丘など形成時代の異なる砂丘が重層して被覆しているところに特性がみられる。

第二次大戦後砂丘地は農業利用のため植林がすゝみ、砂丘の松林化がすゝむ一方その風下側は農業用地に変貌した。福部砂丘の多くはかくしてラッキョー畑になった。また湖山・浜坂砂丘は近時住宅地化がすゝんでいる。砂丘地南方には、かつての入海を埋積してデルタ性沖積地がみられ、この上に自然堤防もみられる。

一方千代川の支流である袋川によって、袋川扇状地が形成された。鳥取平野周辺には花崗岩や第三系堆積岩の山麓地が発達するが、この地形の前縁部に小段丘が付着することが多い。とくに津ノ井付近では海拔10～25 mの範囲に段丘が良好にみられる。この段丘の構成物質は粘土層（津ノ井粘土）でその中に介在する埋れ木の年代は3万年B. P. 以上である。またこの段丘上に大山の中部ロームがのる。このようなことから、この津ノ井段丘は鳥取「古砂丘」と同時異相と考えている。

この段丘とはほぼ同時期の段丘は鳥取平野縁辺部に発達するのみでなく、倉吉平野・米子平野にもみられる。鳥根県では松江の乃木段丘が大山・三瓶ロームをのせており、津ノ井段丘とはほぼ同時期と考えられるのである。このような対比を考える上で重要な段丘であるので、小面積でもとりあげて図示した。

I. 2 倉吉平野

倉吉市街ののる倉吉平野は狭義のもので、こゝでは倉吉平野とはいわゆる北条平野もふくむ広い範囲を指す。

北条砂丘は、海岸線に平行な第一列砂丘と海岸線に直交する砂丘群からなる内陸側の第二列とからなり、両者の間に海拔6 m内外の砂堆面が存在する。砂丘の内部構造は鳥取砂丘と同様の重層構造をもっている。

倉吉平野の北半の北条平野は低湿な後背湿地であって大雨後湛水することが多い。これはかつての「入海」の埋積が不十分なことを意味する。天神川に沿った部分には自然堤防がみられ、国鉄倉吉駅付近から望見しうる。東郷池や橋津川はかつて天神川が注いだ流路でもあった。倉吉市南部の駄経寺付近や天神野には段丘状地形がある。これは大山中部ロームにおよわれているので、津ノ井段丘に対比される。ただし、倉吉市営球場付近の面はさらに古い時代のものらしい。

I. 3 米子平野

米子平野でとくに顕著な地形は弓浜半島である。

弓浜半島は、日本でもっとも壮大なスケールの砂州である。この砂州は外浜、中浜、内浜の三帯の砂堆に大別され、それぞれの中に多数の浜堤列が海岸線に並行して配列している。したがって、微細に眺めれば弓浜半島は10数列の浜堤から成るのである。

内浜の砂堆中には海成礫層が連続する礫浜堤もある。また厚さ1m内外の黒色腐植交り砂層がこれらの砂堆および砂堆上の砂丘を被覆している。この黒砂(クロズナ)層から縄文~古墳時代の土器片が出土することから、内浜の形成は縄文時代以前と推定される。それに対し外浜の形成時代はきわめて新しく、中世以後に進出したものもある。

第二に注目すべきは扇状地の良好な発達で、日野川扇状地は国鉄山陰線の南方にひろがっている。また大山火山の崩壊により多量の砂礫が供給され尾高、福万付近に複合扇状地がみられる。

米子平野のデルタは法勝寺川流域や米子駅付近にみられ、泥や腐植層が卓越している。米子市目久美のデルタ堆積物中からは古墳期~縄文時代の遺物が出土し、この地域の地形発達史を考える上で重要な手がかりを提供している。また天万付近には、大山ロームにおよわれ段丘がみられ、津ノ井段丘とは対比される。

II 山 地

鳥取県の山地は岡山県との県境部に中国山地背稜部があり、北方に向かって山麓階状に低下する性格をもっている。また深い侵食谷によって開析されているから山陽側に比べて著しく急傾斜し、起伏量が大きい。

岡山県との県境には700m~1,300mの山地緩斜面が多数あり、とくに海拔1,000m内外のものが代表的である。この1,000m面は準平原遺物と考えられる。これの代表として鳥取県東部に波多の台(黒岩高原)があげられる。この1,000m内外の面を最高の地形面とし、日本海に向かって階状に山地地形が発達する。その代表的な地形面は高度700~800mの面、500m、300m以下の面に大別され、それぞれ佐治の津無高原、智頭盆地面、鳥取市東部の太閤ヶ平面が代表的なものとして対応する。これらの山麓階状の地形は相互に入り組み、下位の面が上位の面に細長く谷状に入りこんでいる。このことから中国山地背稜部の隆起にもなって、これら山麓階的な地形が主に河川侵食によって形成されたことを示している。

II. 1 東 部 山 地

鳥取平野の東方および南方の山地で、ほぼ千代川より東の山地地域をよんでいる。兵庫県境の海岸部は 馳山、金峯山山地で、安山岩の硬岩の急峻な中起伏山地と第三系～花崗岩の小起伏山地および海拔 100 m 以下の山麓地がある。また蒲生峠付近から十王峠にかけて地回り地形が発達する。この地形は風化した第三系泥岩地帯にみられる。稲葉山山地は高原状の地形を示しているが、この地形は鳥取南方の霊石山と同じく安山岩をキャップロックとしたメサ型地形が基本になっている。しかし、これらの面は細長い谷が開析しているので火山地形とはしなかった。東山・沖ノ山山地は広大な壮年山地を主体とし、各所に山頂緩斜面を発達させている。

智頭盆地は那岐山北方の海拔 500 m 以下の小起伏山地を主体とする。

II. 2 中部山地

この山地は高山・高鉢山・三国山を中核とし、千代川から大山火山までの範囲を総称する。

中部山地内には気高平野や青谷、泊などの小平野を含むのであるが、これらの平野は鳥取平野などのより大きな平野と同様の地形構造を示し、スケールのみが小さい。すなわち気高平野では海岸に浜村砂丘、宝木砂丘などがみられ、その内陸側に狭小なデルタがあり、さらに河内川による扇状地が沖村以南にみられる。

鉢伏山山地の特性は古い火山地形である。鷲峯山は花崗岩上に噴出した古い火山で開析がすゝみ原型が失なわれており、鉢伏山から日本海に至る一帯は安山岩の溶岩台地で細長い谷がこの溶岩台地面を開析している。このため侵食地形として扱い火山地形として表現することを差し控えた。

蒜山山地も開析状態からみるとかなり侵食がすゝんでいるので古い火山ではあるが火山地形からはずした。

II. 3 西部山地

西部山地は大山火山を除いた日野川流域の山地であるが、鎌倉山を中心とした小分水界により日野山地と西伯山地に分けられる。

日野山地は大部分が小起伏面の地形で南方の道後山山地や北方の船通山鎌倉山山地によって囲まれている。この盆地状の地形の中に大倉山、鬼林山などが残丘状にそびえている。また日野川が深い峡谷地形を形成し、この小起伏面を開析している。石霞溪の峡谷美はこのような地形環境のもとに形成されている。また日野山地一帯は古来砂鉄採取が盛行しその砂鉄採集跡が崩壊地形として残っている。

西伯山地では、越敷山を模式地とする平坦面が注目される。また段丘地形が日野川中流部にみられ、溝口、古市付近が代表的である。

III 火山地

明瞭な火山地形として大山火山が第一にあげられる。また鳥取県東部の扇の山は火山の原面がかなりよく保存されている。氷の山は鳥取県側は侵食されて火山地形の保存は不良であるが兵庫県側では原面がよく残存している。このような理由から上記の大山、扇ノ山、氷ノ山の三つの山地を火山としてとりあげた。

Ⅲ 1 扇 ノ 山

扇ノ山は雄大なスロープをもつアスピーテ型火山と考えられる。中央火山は1,309.8 mの三角点を中心とする海拔1,000 m以上の部分で大起伏火山地として表現した。この大起伏火山地を中心として中起伏の火山地がとりまく。この扇ノ山火山の範囲を地形から推定すると山頂から半径約5 kmでいどまでは火山原面の保存が良好である。

扇ノ山の基盤は第三系砂岩、泥岩でこの侵食平坦面上に角礫凝灰岩と安山岩溶岩の互層が成層して火山体を構成している。南麓の広留野は扇ノ山でもっとも新しい溶岩台地で表層にはスコリヤが被覆している。

Ⅲ 2 氷 ノ 山

火山の構造は扇ノ山とはほぼ同様である。

Ⅲ 3 大 山

大山火山の裾野面はかなり広大で、北方では海食によって少なくとも巾3~4 kmの裾野面が失なわれている。このことは大山北麓沿岸の海底地形や底質から推定されるし、ドレッジを実施すると名和沖から「みくりや砂礫層」が得られるところからも実証できた。

東方の火山裾野面は倉吉付近の向山や高城山をとりまく様に形成されている。西方では日野川を越えて長者原を形成している。中央火山は海拔900 m以上に大山火山の中央鐘状火山である弥山トロイデが形成された。また船上山から御机の城山に至る溶岩面がトロイデと同様大起伏火山地として、火山裾野から屹立している。

豊 島 吉 則 (鳥取大学)

2. 表層地質の分布とその性状等概要

2. 1 未固結堆積物

未固結堆積物には現世の堆積物から洪積世の半固結堆積物までを含み、一般に低地に分布している。礫がち堆積物 (A_g) は谷底平野、扇状地、崖錐性堆積物として山地に近く分布するほか、沖積世の基底礫層として平野の地下に広く分布している。千代川、天神川、日野川が平野に臨むところには広く見られるが低い段丘をなしていることもある。礫種は花崗岩、安山岩、弱変成岩などからなり、比較的淘汰はよい。

砂がち堆積物 (A_s) は砂洲と砂丘および飛砂地を構成する砂がほとんどで、砂丘はいわゆる“新砂丘”の一部がこれに相当する。すべて海岸沿いか、海岸近くに分布し平野の浅層地下水の滞水層となっている。

泥がち堆積物 (A_m) は海岸平野の主要部の表層を構成するほか小河川の河口近くに見られる。砂がち堆積物 (A_s) の分布する海岸部の内陸側に低湿地または潟湖の堆積物として形成されている。日野

川、天神川、千代川の沖積地の地下には厚い軟弱粘土層があり、海棲の貝化石を産出することなどから後氷期の縄文海進時の形成になるものと考えられる。

洪積世礫がち堆積物(Dg)は洪積段丘礫層が相当するが、とくに大山山麓の火山山麓扇状地性の礫で大山ロームによって被覆されているもののみを区別して記入した。御来屋礫層と呼ばれているもので火山礫を主とし、風化はいちじるしく“クサリ礫”化している。

砂丘砂(Ds)は海岸部に発達する砂丘のほとんどといわれる“古砂丘”の全部を包含している。県内の海岸平地には可成りの広さで砂丘地がみられ、そこにはこの砂丘砂が厚く堆積している。新砂丘と古砂丘では固結度が異なり、前者は風によって移動するが後者は半固結に近く、スコップで削れる程度の固結度である。

2.2 固結堆積物

古生代と新生代の堆積物がこれに含まれる。

礫岩(cg)は新第三紀の円通寺礫岩、白兎礫岩がこれに相当する。円通寺礫岩は鳥取層群の層間礫岩で円磨度のよい火山円礫を主とする礫岩であり、砂岩層をはさんでいる。

白兎礫岩は白兎海岸付近に発達するが、風化がすすんでいて崩れやすくなっている。

砂岩(ss)は新第三紀の堆積物として分布している備化層群に属する中新世の堆積物が日南町多里付近に局部的に発達し、これは砂岩を主とする海成層である。礫岩を下部と上部に、中部にはシルト質の部分があるが一括した。砂質は花崗岩起源のもので中礫ないし大礫である。

泥岩(ss)は鳥取層群の普含寺泥岩層が大部分で中新世の化石を産出する。ゆるく褶曲して稲葉山の山麓に広く分布している。泥岩とシルト岩の互層の部分が多く、火山噴出源の堆積物をはさむところもある。

非変成古生層(PS)は県西部の中国山地にわずかに分布するもので広島県側に広く分布する二疊紀の地層の延長であると考えられる。粘板岩と砂岩の互層からなる。

2.3 火山性岩石

火山性岩石のうち火山砕屑物(Py)は大山火山の山麓に広く分布している。新期大山の噴出になる火砕流堆積物、泥流堆積物、軽石流などがこれに含まれる。石英安山岩質の岩石で一部には“シラス”状のところがああり、半固結で崩れやすい。

集塊岩・凝灰角礫岩質岩石(Ag)は大山火山のうち古期噴出物がこれに相当し、他に県東部の扇ノ山、氷ノ山の山麓に分布するものもこれに含める。岩質は安山岩から石英安山岩まで変化し、かなり風化している。

凝灰岩類(Tv)は鳥取層群下部層の河原火山岩層が主部をなす。緑色凝灰岩と呼ばれるもので玄武岩から流紋岩までの岩石からなる。変質しており、沸石や方解石脈を多くはさんでいる。

安山岩質岩石(Ab)は、大山・扇ノ山・氷ノ山などの火山体の主部をなす山体を構成する岩石で、熔岩流、熔岩岩尖などからなる。

流紋岩質岩石（Ry）は第三紀の鳥取層群上部層の大部分がこれに含まれるほかに、中国山地側に広く分布する中生代火山岩類も一括してこれに含めた。したがって岩質も一部には火砕流堆積物からなる部分もあるが多くは熔結している。鳥取県中部地域に分布する鮮新世火山岩類の三朝層群は玄武岩から流紋岩までに対応する火山性岩石であるが、こゝでは凝灰岩類として一括した。

ロームは大山火山に由来するものが大部分で全県下に見られるほか、三瓶火山起源のものが県西部に分布するが一括して図上では重ねて記した。ローム層は第四紀の噴出になるもので軽石を多量に含み、噴出期は3回に大きくわけられ、それぞれは不整合の関係で接している。アロフェン、加水ハロイサイト、ギブサイト、イモゴライトなどの粘土鉱物を産出し、“ミソ土”とよばれている。

2.4 深成岩類

花崗岩類（Gr）は県下にもっとも広く分布する岩石である。

貫入の時期は中生代末から古第三紀にかけてで、岩質と噴出の時期とからこまかく分けられているが一括してある。もっとも代表的なのは小鴨型花崗岩と呼ばれているもので、粗粒な黒雲母・角閃石花崗岩である。花崗岩は深部風化がいちじるしく、山砂鉄の供給源となっている。

斑岩（Ga）は中生代末から古第三紀にかけて貫入した塩基性深成岩および第三紀に貫入した中性ないし塩基性の貫入岩体をこれに含めた。県西南部のクローム鉱床はこれに胚胎するものである。県東部では若桜町北東部で見られる。蛇紋岩もこの岩石に含めて記入してある。

2.5 変成岩類

弱変成岩（Bs）のみが県下に分布する変成岩類である。これは三郡変成岩に属するもので弱変成の泥質岩源千枚岩ないしは結晶片岩、硅質岩源千枚岩ないしは結晶片岩が主要なもので、八頭郡と日野郡に分布している。塩基性火山岩源の弱変成岩を狭在し、全体として東西にのびる走向でゆるく褶曲している。

2.6 地下水

県内の地下水は自由面地下水と被圧地下水が主として第四系のなかに賦存されている。前者は浅層地下水であり、千代川、天神川、日野川の沖積地の砂礫層に滞水し、その量は鳥取市円通寺で13,000～17,000 m^3 /日、倉吉市上灘で5,000 m^3 /日、日野川河口では7,600～11,300 m^3 /日が予想されている。被圧地下水は断層や割れ目を通じて流出し、深井戸による揚水によって流動している。鳥取平野における被圧地下水賦存量は6,700万 m^3 が試算され、倉吉平野では5,200万 m^3 が試算されている。大山地域では透水帯が大山を中心に放射状に伸び、良質の滞水層が形成されている。鮮新世火山岩類の裂隙には湧泉が発達している。

2.7 温泉

鳥取県内には温泉および未利用の湯徴地を含めて14地域があり、現在利用されているのは10温泉地で、230の平均59.2℃の温泉水が毎分12,390ℓ/分湧出している。これらはほとんどが海岸部の平地および溪谷部の谷底低地に湧出するものである。鳥取県の温泉は鮮新世末から第四紀の間に断続的に活動した火山により形成された地質構造に支配され地下浅所のマグマ溜りで暖められた地下水が湧出するものと考えられている。

県内には放射能の高い放射能泉もあるが、一般には食塩泉か単純泉が多い。湧出深度は比較的浅く、300mをこえる泉源はごくわずかである。

2.8 地下資源

本県は古代から砂鉄産地として有名であった。これは深部風化作用で生じた真砂や赤目をかんな流しによって比重選鉱したものである。海岸砂鉄もかつては大いに採掘されたが今は全く採取されていない。銅の岩美鉱山、百谷鉱山、鉛・亜鉛の後谷鉱山、マンガンの大村鉱山などいずれも休鉱中である。

ウラン鉱床は昭和29年人形峠で発見以来探査がすすめられ、県下の埋蔵鉱量は品位0.081%U3O8で300万トンが見込まれているがわずかに試験採掘が行われているにすぎない。

クローム鉱はわが国の代表的な産地である。日野上・若松・広瀬の三鉱山で全国のクローム鉄鉱の産額の74%に当たる33,000トン/年を産出している。このほかモリブデン・タングステンの鉱床も小規模ながら見られるほか、珪石、粘土、石材などの非金属も地下資源として指摘できるものである。

2.9 岩石の風化

本県には花崗岩類が広く分布し、全面積の3割に達する。この花崗岩はよく風化していてその風化層の厚さは中国山地の未開析地では30mに達するほどである。鳥取・島根の山砂鉄はこのような花崗岩の深部風化によってもたらされたものである。

第三系では白兔海岸沿いに分布する“白兔礫層”がくさり礫化している。第四系の大山古期碎屑物である集塊岩・角礫凝灰岩は赤紫色に風化し、御来屋砂礫層とよばれている洪積段丘礫層もくさり礫化している。また古砂丘砂層の上限はやゝ褐色に風化し粘土化している。

鮮新世火山岩類は比較的風化していないが、沿海岸付近では濃赤色に風化している。

2.10 地すべり・山崩れ

鳥取県東部は兵庫県北を東北東に延びる山蔭地送り帯に属しているが、ほとんど地送りの実例はなく山崩れが大部分である。地送りは蒲生峠、明地峠、四十曲峠などの県境付近でわずかに知られている。また、局地的には若桜町角谷で蛇紋岩地で小規模の地すべりが発生している。しかしいわゆる地送り地形は県東部の第三系分布地にはかなり見られるが、これらは過去の地送り現象であるか、いわゆる“地送り地形”であって現在はほとんど滑動していないものである。

山崩れは県下の各地で発生している。これは深部風化のすすんだ花崗岩が広く分布し、中・西部には

未固結の大山火山碎屑物が広範に分布しているからである。

花崗岩地の場合には風化層が山崩れをおこし、硬岩が露出すると一応山崩れは止まるが、その上・下流側に崩壊は進行する。

砂丘地の急傾斜地でも山崩れの危険はある。

鳥 取 県 温 泉 別 温 泉 概 況

温泉地名	温泉数	※ 平均温度℃	湧出量合計 ℓ/分	主たる泉質
1. 岩井温泉	8	46.1	763.1	含芒硝石膏泉
2. 鳥取温泉	37	48.2	655.0	含芒硝食塩泉
3. 吉岡温泉	9	49.3	726.5	単 純 泉
4. 浜村温泉	39	52.7	990.6	含石膏食塩泉
5. 鹿野温泉	8	60.7	571.4	単 純 泉
6. 浅津温泉	30	55.8	1,809.9	含石膏食塩泉
7. 東郷温泉	54	59.8	1,308.2	〃
8. 三朝温泉	100	49.9	1,788.7	放 射 能 泉
9. 関金温泉	19	43.2	337.3	単 純 泉
10. 皆生温泉	16	75.0	3,439.4	含塩化土類食塩水
11. 湯谷地区	6	(34.2)	(136.4)	含重曹食塩泉
その他の温泉他	6			
計	332	59.2	12,390.1 (12,526.5)	

※平均温度は、温泉地の全湧出熱量を、全湧出量で割ったものである。

鳥取県産の主要岩石の化学組成

	三郡変成岩	花崗岩	淵見内緑岩	玄武岩	大山火山岩類
SiO ₂	63.56	76.00	59.68	54.86	63.88
TiO ₂	0.82	0.19	0.63	0.99	0.47
Al ₂ O ₃	17.28	12.86	15.88	18.43	17.36
Fe ₂ O ₃	2.10	0.73	2.31	3.17	4.24
FeO	2.74	0.90	3.48	4.41	0.31
MnO	0.08	0.06	0.01	0.14	0.08
MgO	2.33	0.47	3.37	4.48	2.36
CaO	0.16	1.27	5.96	7.03	4.73
Na ₂ O	1.72	3.16	4.78	4.42	4.19
K ₂ O	4.62	3.82	1.56	1.21	2.24
P ₂ O ₅	<0.05	0.08	0.01	0.39	0.16
H ₂ O(+)	3.23		1.86		0.48
H ₂ O(-)	0.80	0.12	0.69	0.60	0.41
CO ₂		0.43		0.34	
C	0.40				
Total	99.89	100.09	100.32	100.47	100.30
	八頭郡佐治村本谷	倉吉市旧小鴨鉾山内	若桜町淵見	三朝町関峠	大山

砂丘砂の化学組成

	浜坂(新砂丘I)	鳥取砂丘(古砂丘)
SiO ₂	75.81	74.10
TiO ₂	0.23	0.23
Al ₂ O ₃	7.32	9.68
Fe ₂ O ₃	2.00	1.92
MnO	0.13	0.07
MgO	1.81	1.78
CaO	1.01	1.33
Na ₂ O	1.59	1.51
K ₂ O	2.83	2.82
P ₂ O ₅	0.23	0.17
Ig, loss	3.17	3.71
Humus	1.50	1.67

赤木三郎(鳥取大学)

3. 土壌統群の分布とその性状および生産力可能性等の概要

鳥取県における山地・丘陵・台地・低地の土壌は、大土壌群10，土壌統群26に分類され，その内訳は次表のとおりである。

土 壌 統 群 一 覧 表

土 壌 群	土 壌 統 群	土 壌 群	土 壌 統 群
岩 石 地	岩 石 地	ポドゾル	乾性ポドゾル化土壌
岩 屑 土	岩 屑 性 土 壤	赤 黄 色 土	赤 色 土 壤
未 熟 土	粗粒残積性未熟土壌		赤 黄 色 土 壤
	砂 丘 未 熟 土 壤	灰 色 低 地 土	細粒灰色低地土壌
黒 ボ ク 土	厚層黒ボク土壌		灰 色 低 地 土 壤
	黒 ボ ク 土 壤		粗粒灰色低地土壌
	多湿黒ボク土壌		グ ラ イ 土
淡色黒ボク土壌	グ ラ イ 土 壤		
褐色森林土	乾性褐色森林土壌	粗粒グライ土壌	
	”（黄褐色系）	泥 炭 土	低 位 泥 炭 土 壤
	”（赤褐色系）		黒 泥 土 壤
	褐 色 森 林 土 壤		
	”（黄褐色系）		
	”（赤褐色系）		
	湿性褐色森林土壌		

また，土壌統群の分布およびそれと地形，地質，生産力との関連について概説すれば次のとおりである。

3.1 林 地 土 壤

鳥取県の山地は，地理的な位置ならびに地域的な気象条件さらに標高などによって複雑な差異があり土壌統群の分布傾向は大きく支配されている。

林地に分布する土壌は，大山山麓を除いた大部分が褐色森林土壌である。乾性褐色森林土壌および黄褐色系土壌は里部中間地帯に，また日本海沿岸の低山緩斜地に赤色土壌および赤褐色系土壌が分布している。

黒ボク土壌は，天神川から日野川にわたる大山山麓一帯の緩斜面や台地に広範に分布しているが，日南町奥部および東部山岳地の山頂平坦面などにも局部的に出現している。地域によっては，淡色黒ボク

土壌が散見されるが、作図上厚層黒ボク土壌と黒ボク土壌に分類した。乾性ポドゾル化土壌は、標高 800 m 以上の寒冷な中国背陵山脈に稀れに出現する。また粗粒残積性未熟土壌は、花崗岩を母材とする マサ風化土（通称）の多い日南町高宮地区にみられる。

以上の分類につづき、各土壌統群についてみると次のとおりである。

3.1.1 岩石地

日本海沿岸の花崗岩急傾斜地、溪谷の絶嶮地および大山山頂面にみられる。基岩が露出しており、土壌層は薄く生産力は極めて低い。

3.1.2 岩屑性土壌

大山の急峻な山復凹斜面に分布している。地形的に薄い土壌層の下に、風化のすすまぬ母岩や砂礫層があり、通気性は良好である。岩屑過多のところは生産力が低い。

3.1.3 粗粒残積性未熟土壌

日南町の西部高位盆地の周縁低山地で、花崗岩の深層風化による マサ土地帯である。タタラに由来する採掘と薪炭林施業などの人為的侵食により、地力低下が著しく腐植の少ない乾燥せき悪土壌である。近年、アカマツを主とする人工造林化が進んでいるが、生産力は褐色森林土壌に比較してやや劣る。

3.1.4 砂丘未熟土壌

海浜の砂浜や風積砂丘にみられ、千代川、天神川、日野川など大河川の河口にまとまって分布している。代表的なものとして、鳥取砂丘および北条砂丘がある。一般にせき悪のため、林業的よりも農耕地の潮害、飛砂防止林として利用されているにすぎない。

3.1.5 厚層黒ボク土壌

黒ボク土の分布の大部分は、大山火山に起因した火山灰で占められているが、三瓶火山系のものが日野郡の奥部に一部みうけられる。火山灰または基岩が風化堆積した黒～黒褐色土壌で、腐植に富んだ表層土が 50 cm 以上のものである。主として大山山麓一帯に広くみられるが、扇ノ山、氷ノ山、道後山周辺にも局部的に分布している。堆積様式、環境因子などによって異なるが、スギ・アカマツの優良造林地もみられ、一般に生産力は高い。

3.1.6 黒ボク土壌

黒色味の強い表層土が 50 cm 以下のものである。比較的単調な台地形をなす山頂緩斜面や、山麓平坦面など安定地形にみられる。山岳地ではスギ造林が、また里部ではマツ造林が有利な傾向があり、生産力は厚層黒ボクよりやや劣る。

3.1.7 乾性褐色森林土壌

中国背陵山地または黒山中間地帯の山腹上部から尾根筋に分布している。乾燥地特有の A₀ 層（F 層

H層)が発達し、極乾地では菌糸網層がみうけられる。A層、B層とも一般に浅く、低質広葉樹林およびアカマツ天然林が生立している。生産力はやや劣る。

3.1.8 乾性褐色森林土壌(黄褐色)

マツの天然林が比較的多い花崗岩地域の山腹上部から尾根筋にわたり分布している。特に標高300m以下の地域では幅広く出現する傾向にある。生産力はやや劣る。

3.1.9 乾性褐色森林土壌(赤褐色)

沿岸部の低山地緩斜面に分布している。A層は腐植に乏しく、アカマツ天然林がその大部分を占めており、生産力はやや劣る。

3.1.10 褐色森林土壌

山腹中・下部など面積的に最も広く分布している。一般に腐植に富むA層からB層・C層と各層位に漸移している。山岳地と里山丘陵地では、環境因子あるいは土壌の性質に差がみられる。特にBD型とBD(d)型での差は土壌生産力にも大きく影響している。スギ・ヒノキの造林適地が多く、生産力は一般に高い。

3.1.11 褐色森林土壌(黄褐色)

福部村、鳥取市、倉吉市周辺の乾性褐色森林土壌(黄褐色)の分布区域で、山腹中、下部にみられる。広葉樹およびアカマツ天然林がアカマツの人工造林化が進んでおり、生産力は褐色森林土と大差がない。

3.1.12 褐色森林土壌(赤褐色)

乾性褐色森林土壌(赤褐色)と同じく、沿岸部の低山丘陵地に分布している。赤色土の分布と関係が深い。中部および西部地域では黒色火山灰土の混入によって表層が赤褐化したものがみられる。アカマツの人工造林化が進んでいるが、生産力はやや劣る。

3.1.13 湿性褐色森林土壌

本県の代表的な林業地である八頭郡奥部および日野郡の奥部で古生層地帯の急傾斜地の谷間に分布している。A層は腐植に富み団粒状構造が深く発達している。生産力は極めて高く、スギの優良な林分を構成している。

3.1.14 乾性ポドゾル化土壌

扇ノ山、東山、沖ノ山など中国背陵山脈付近の標高800m以上の天然スギを伴うブナ林地帯の尾根に分布する。気候が寒冷なため落葉の分解が悪く、粗腐植として地表に厚く堆積し、鉄・腐植などの集積層が層位断面に出現する。生産力は乾性褐色森林土と大差がない。

3.1.15 赤 色 土

沿岸低山地の丘陵性安定緩斜面に局部的に分布しているが代表的なものとして、泊村地域にある。A層は非常に浅く、腐植に乏しい。土壌は堅密で生産力は劣る。

3.1.1.6 赤黄色土

標高200m以下の沿岸部丘陵性山地に分布する。赤色土と黄色土の混在地帯のため赤・黄色土とした。外的環境因子の影響を強くうけており、A層は浅く腐植はない。アカマツの天然林が多く生産力は劣る。

白 間 純 雄 (鳥取県林業試験場)

3.2 耕地土壌

3.2.1 水 田

3.2.1.1 水田の特徴

鳥取県の水田の特徴は、灰色低地土が多いことである。その面積は全水田面積の60%であり、次いで多湿黒ボク土壌：22.9%、グライ土壌の12.2%となっている。

水田の主なる分布は三大河川の流域に広がり、その他小河川による沖積と大山山ろくの洪積台地の火山灰によるものである。また本地図20万分の1の縮尺では山地谷間の水田は図示出来ず面測不可能であったが、地形的に可なりの面積がある。しかし、本図の性格から多少誇張して図示した部分もあるが水田土壌統群の面積は今後のことを考え、5万分の1を基礎にしたので概略の分布は、はあくすることが可能である。

3.2.1.2 水田の区分基準

土壌群	土 壌 統 群	主な構成物質	グライ層の有無	土 性	乾湿田の別
黒ボク土	多湿黒ボク土壌 細粒灰色低地土壌	黒ボク	なし	細粒質 細粒質	乾田型
灰色低地土	灰色低地土壌 粗粒灰色低地土壌	鉍質土壌	なし	中粒質 粗粒質	
グライ土壌	細粒グライ土壌 グライ土壌 粗粒グライ土壌	鉍質土壌	あり	細粒質 中粒質 粗粒質	湿田型
泥炭土	低位泥炭土壌 黒泥土壌	泥炭 黒泥	あり	細中粒質 細粒質	湿田型

3.2.1.3 各土壌統群の特徴

(1) 多湿黒ボク土壌

大山火山灰の影響をうけた水田で、本県西部、中部の洪積台地に分布する。その主たる分布は倉吉市関金町、大山町、中山町、日南町、江府町、溝口町であるが、その他全県にわたって、主として山間部水田に点在する。東・西部のものは若干鈹質土壌が混っており、大山山ろく洪積台地のものとは多少異なっているものも含まれる。

本土壌の性格は置換容量が大きく、 $15 \sim 25 \text{ ml}$ 、りん酸吸収係数 $1,000 \sim 2,300$ 。窒素的潜在地力が高く、塩基、有効りん酸に乏しいが水田の生産力は高い。

(2) 灰色低地土

灰～灰褐色の土色で、下層は溶脱集積層等水田土壌特有の土層をもつ普通の乾田である。土壌の透水性は、やゝ過多のものが多く、特に粗粒質のもの、下層に礫層をもつものはその傾向が強い。

本土壌の大部分は、水田裏作の可能な地帯で中粒質、粗粒質（満水過多田を除く）のものは乾田直播の適地である。

i 細粒灰色低地土壌

本土壌統群は鳥取平野、国府町水田の大部分がこれに該当し、下層土にマンガンの結核に富む稍重粘な土壌を伴っている。また西泊郡西泊町一帯の水田もこれに該当する。一般に重粘（第三紀層泥岩の影響）で耕耘にはかなりの困難性はあるが、生産力は可なり高く、占有率は 15.9% である。

ii 灰色低地土壌

本土壌は鳥取市長安周辺、北栄平野、高城川流域、阿弥陀川河口、みのかや平野に分布し壤質で河川より稍はなれた地域に分布する。裏作可能地域で乾田直播の適地であるが生産力はそれほど高くない。占有率は 22.2% で可なり広はんにわたる。

iii 粗粒灰色低地土壌

本土壌は、千代川、天神川、加勢陀川、日野川流域（上流）で、河川に近接して分布し旧河床上に造成された水田である。下層土は砂質・礫層・礫質のものが多く、透水性は良好であるが、塩基の欠乏がいちぢるしく、その他鉄・マンガン等にも溶脱がはなはだしく窒素潜在地力も低く窒素の施肥適量が高い窒素 10 K 内外（移植水稻）。秋落の常発地が多い。透水性の基だしいところを除いては乾田直接の適地である。占有率は 22.6% である。

4. グライ土壌

本土壌統は、海岸に近接した低地で排水の不良のため形成されたもので、岩美郡浦富、福部村、東泊郡東郷湖周辺、米子市低湿地、一帯の水田に分布する。このほか狭あいな谷間の水田にも可なり分布するが、図示出来なかった。下層土、全層にグライ層を有するもので水稻は還元による障害をうけ易い。本土壌群は一般に窒素の潜在地力が高い。

i 細粗グライ土壌

海岸に近接した低地（岩美町、福部村、米子市尚徳）と潮沼の退化部（東郷湖周辺）に集団的に分布し、土性が細粒質で粘着性が強い。本土壌は全層か、作土下にグライ層を伴い、土壌還元による障害をうけ易く、窒素の潜在地力も高く、後期まで地力発現がつづくため肥培管理がむずかしく、倒伏による発熟不良などの障害も起り易い。また海岸に近接した地帯では高潮による塩害をうけることが多い。

ii グライ土壌

本土壌は気高町の一部、淀江町の海岸に近接した沖積地に分布する。土性は壤土質で本図上大部分の面積を占める西部地域のもはグライ層の発現の位置が低く、地力窒素の発現もそれほど高くない。しかし全層グライ層のもは細粒グライ土壌と大差はない。

iii 粗粒グライ土壌

弓浜半島の低湿地に分布する海成沖積の砂質の水田で全層、作土直下にグライ層をもつものである。

地力窒素は極端に低くはないが、砂質のため保肥力が弱く、塩基、鉄に欠乏する。境港、大篠津、中海側の低湿な水田は土壌の全層グライで異常還元による障害が起こる。

全般に秋落の常発地である。

5 泥炭土

海岸平野の湖沼、低湿地の退化部に点在する土壌型である。作土下の浅い位置から泥炭および黒泥がみられ、例外なく地下水流が高くいずれも湿田型の水田である。

作土を含め腐植が多く、りん酸吸収係数の高いものが多い。水稻は土壌還元により障害をうけることが多く、水稻の収量は不安定である。

i 低位泥炭土壌

本土壌は湖山池周辺、北条町米里の一部に分布し黒色黄褐色の泥炭層を作土直下より伴う。塩基に不飽和で全窒素、炭素多く地力窒素、りん酸吸収係数も高い。

水稻は土壌の還元障害をうけ易く収量は不安定である。占有率は水田面積の1.0%である。

ii 黒泥土壌

本土壌は大栄町島、淀江町福井の一部分に分布し湿田型の水田である。りん酸吸収係数、全窒素、炭素含量、潜在地力が高い。

黒泥層の位置にもよるが、水稻の障害発生は泥炭土と大差なく低収である。しかし黒泥層の深い地帯は稍収量性が高い。

3.2.2 畑

3.2.2.1 畑土壌の特徴

鳥取県の畑地は大山山ろく台地の火山灰に由来するものが大部分を占めている。その他の地域は山が急峻のため集团的に分布するものは少なく各地に点在する。県東部、日野地方の山沿いの小団地は本図に図示出来ないものが大部分で、その主たるものは梨園として利用されている。

東郷町以東の畑は褐色森林土(黄褐系)羽合町丘陵地会見町の畑は褐色森林土(赤褐系)大山山ろく台地は黒ボク土、日野地域は褐色森林土壌として分布する。また海岸一帯は砂丘未熟土壌が細長く分布する。

i 砂丘未熟土壌

本土壌は鳥取市、気高町、淀江町一弓浜(全地域)の海岸部に分布する。その面積約57.0km²にして雄大な砂丘を形成している。

本土壌は奥部花崗岩その他岩石の風化物が各河川により運ばれ、海岸線で風積により奥部まで運ばれたものである。一般に物理、化学性は悪く、粘土分が少ないため保肥力が弱く、塩基その他の養分の溶

脱がはげしい。また弓浜地帯は地下水が高く過湿のおそれがあるが、その他の地域では過干で地温の上昇するため灌水施設が設けられている。

ii 厚層黒ボク土壌

大火山灰の影響を受けた土壌であり、黒土の厚さが50cm以上のものであるが、場所により黒土の浅い(尾根)所も含まれる。本土壌は倉吉市国分寺一福田一勝負谷を結ぶ以西の中山町退休寺、名和町神田農場一帯の台地畑がこれに該当する。一般に腐植含量、りん酸吸収係数、置換酸度等が高い特性があり、不良土壌とされている。しかし大部分の畑(果樹畑を除く)は土壌改良が行われ生産力は可なり高い。

黒土の下層土には厚い黄褐色の軽石風化物の水土を伴い常時60%程度の水分を含んでいる。この厚は倉吉市附近が厚く西に向かうにつれ薄くなり、名和町附近では水土の代りに礫層がみられるのが特徴である。

iii 黒ボク土壌

本土壌は大山山ろく台地一帯に分布し畑土壌統群中最も広い面積を占めている。一般に黒土層が50cm以下の厚の地域で下層土には水土を伴うのが普通であるが、その状態は厚層黒ボク土壌と同じである。土壌の物理、化学性は黒ボク土全般にわたる特性がある。しかし下層土の水土と礫層の出現の深さによって栽培される作物、特に永年作物は影響をうける可能性がある。

iv 淡色黒ボク土壌

本土壌は大栄町、名和町の海岸部の洪積台地に集団的に分布する。

黒土層が薄く25cm以内の厚さ、または土色が退し淡色となったもので土壌の物理、化学的性質は前に土壌と大差ないが、少々鈹質土壌に類似した傾向がある。

西 尾 一 雄(鳥取県農業試験場)

4. 土地利用可能性分級等の概要

4.1 土地利用現況等の概要

4.1.1 総 説

鳥取県の林地利用現況は総土地面積の75%が森林で占められており、国有林は34千haで民有林が223千haとなっている。針葉樹の人工林は年々拡大され樹種はスギ・マツ・ヒノキで人工林率は約40%と生産性の向上が進められている。スギ・ヒノキは主として八頭山地地域、中国山地地域、日野準平原浜砂州地域の奥地で、即ち中国山脈奥地が利用され、マツは海岸線から中間区域が最も多く利用されている。

広葉樹は県下全域に分布し中国山脈の脊梁地帯ではブナの天然林が保護されているところもある。

一方耕地の利用現況について見ると、地域によって相違のみられることは勿論である。本県の地形は中国山脈から海岸に至る短い距離に耕地が分布しているため、そのほとんどが山地であるので水田は、小谷間に残積性のもの洪積性のもの等はあるが、ほとんどが河川による沖積性のもので海岸より約10

kmの間に主要水田団地が形成されている。畑は大山山麓洪積台地のものを除いては急峻な山すそ傾斜地（果樹畑）に分布している。

4.1.2 各 論

4.1.3 大山山麓沿岸地域

本地域の土地利用の現況は火山山麓洪積台地と大山町一帯の沖積水田に分かれる。前者は火山灰の影響をうけた乾田である（小さな谷間水田は湿田のところもある）。米の生産性は可なり荒い。後者は大山山岩風化堆積水田で河床型のための排水は良好である。本地区の畑は火山灰の影響をうけた傾斜のゆるやかな台地で淡色黒ボク、黒ボク土壌が主体である。本地区は水田面積を上まわる畑面積を有し畑の大半は果樹畑である。畑作物としては、西瓜・煙草・里芋等が栽培され、中部農業経済圏の一翼をにない将来のそさい果樹団地として発展が期待される。

林地ではマツと低質広葉樹であり海岸線はクロマツを主体としている。一般に林地の利用は低調である。

4.1.4

山蔭海岸国立公園を含め、中部海岸沿いの地域で二大河川により沖積された水田地域と海岸まで突出した山地に区分される。林地はアカマツと広葉樹が大部分を占め、スギは谷間に点在する。気高町、鳥取市の海岸部の砂地ではクロマツとアカシヤの混植された人工林があり、保安林に指定され、飛砂防止と防風をかねている。一般的に林業は低調である。

水田は灰色低地上で一部東部地域、中部地域に低湿地湖沼退代部にグライ土が分布する。鳥取平野、北条平野は乾田型で生産性高く主要穀倉地帯である。千代川、天神川河口にひらけた砂丘未熟土は生産性は低いが、鳥取砂丘は観光地として、またラッキョー・煙草・西瓜・その他そさいの特産地であり、高度に利用されているが、都市部に近いため次第に宅地その他の施設に利用されつつある。北条砂丘も広大な面積をもち、ブドウ・西瓜・長芋畑として利用されている。過干と養分不足のため生産性は低い。灌 施設の設置と合理的施肥により生産性は向上した。

本地域内の山地は褐色森林土で稍急峻な山地であるが昔から傾斜地を利用した二十世紀果樹畑が分布し名声をはくしてきた。

4.1.5 大山山麓地域

本地域は大山を中心とした洪積台地と天神川、加勢蛇川沖積による小鴨平野、浦安平野に区別され、中部農業経済圏の中心である。本県畑地の60%を占める洪積台地は黒ボク土で水田は生産性高く畑は東部大山山麓台地に普通畑、果樹畑としての利用度が高く普通畑は西瓜、芝が主体である。

西部山麓台地は牧草畑、桑畑が多く、普通畑は里芋・西瓜・その他のそさい栽培に利用されている。沖積地水田は細粒、粗粒灰色低地土壌で河床型水田が多いため生産性は中程度である。特に東伯町、大栄町一帯の水田は牧草栽培が盛んである。この地域は畑地としての土地利用度の極めて高い地域である。また林地について見るとマツの人工林、天然林共に生育良好な地域であり、特にアカマツは大山町を中

心として県下で最も良好なところである。岡山県境地帯は落葉広葉樹林が多い。

4. 1. 6

i 中国山地地域

中国山脈の県境に接する地区はスギの人工造林が盛んである。古くから押木苗による造林が発達した。赤押スギ苗木の水田利用による育苗は智頭町の特長で、智頭林業は有名である。中間地帯から奥部はスギの造林地として利用し、下流になるにしたがってマツの造林地になっている。広葉樹は全地域に広く分布しているが年々針葉樹の人工林に移行しつつある。

耕地としては千代川、竹田川上流の細長い地帯に分布するもので主に河川沖積による粗粒灰色低地土壌である。河床型のため秋落地帯で生産性は低い。畑地は山地の傾斜地、裾野に分布する褐色森林土壌で主として樹園地として利用されている。

ii 日野準平原地域

本地域の耕地は日野川上流地域の河川沖積地で粗粒灰色低地土壌が主体で米子市に接する地域に細粒灰色低地土壌が分布する。水田面積は甚少であり、乾田型である。生産力は中程度である。米子市に接する地域は都市化の影響を受け宅地化が進んでいる。畑は急峻な山地のため集団したものはない。林地利用について見ると日野川上流においてはスギの造林が進んでいるが過去に木炭の産地であったため、低質広葉樹林が多く下流はアカマツの天然林が多い。

4. 1. 7 八頭山地地域

千代川の支流八東川のの上流地域は褐色森林土の山地が主体で良質のスギ・ヒノキの産地で智頭林業と共に有名である。広葉樹は広く分布している。耕地は八東川上流に河川沖積の粗粒灰色低地土の水田が極く小面積分布し生産性は低い。畑地は山地急峻なため利用は少ない。唯扇ノ山山麓に厚層黒ボク土壌の畑が分布する。耕地としての利用度が低い。

4. 1. 8 東山・沖ノ山準平原地域

大部分が国有林であり、現在では天然のスギが点在する程度で古くから赤押苗木の産地であって沖ノ山スギとして材質、生長共に優秀である。智頭林業の発達に大きな原因をなしている。また国定公園に指定された地区にはブナの天然林がある。

4. 1. 9 大山山岳地域

中国一の名峰大山（標高1,712米）を中心とした大山隠岐国立公園で大半が国有林であり、広葉樹の天然林である。自然公園法と保安林で保護されている。

4. 1. 1 0 西部沿岸地域

本地域は米子市を中心とした日野川沖積平野の一角と海成沖積によって生成された弓浜半島が含まれる。水田は灰色低地土（箕蚊屋平野）と弓浜一帯のグライ土（粗粒）に区別される灰色低地土の水田は乾田型で生産力は高いが弓浜一帯の水田は粗粒グライ土壌で生産力は低い。大部分は湿田である。畑地

は弓浜半島の砂丘未熟土に分布し、そさいの栽培が盛んである。しかし地下水が高く湿害をうける可能性は十分ある。

本地区は都市近郊そさいの主産地で土地利用は高い。しかし米子、境港市が含まれるため都市化の影響をうけて耕地は次第に減少し宅地化が進みつつある。また林地について見ると経営面に関心がなく、伐採跡地についても天然更新によるアカマツ・広葉樹であり一部海岸砂地造林事業による飛砂防止保安林がある。

山 脇 暹（鳥取県農林部林務課）

西 尾 一 雄（鳥取県農業試験場）

4.2 土地利用可能性級の地域別の概要

4.2.1 大山山麓沿岸地域

全域とも標高200m以下(H1)の大山山麓台地で、傾斜はS1～S2の0°～8°地区が大部分を占めている。土壌はP1～P3の黒ボク土壌が広く分布している。台地地形のため南方向に従って地形、土壌とも悪くなるが、海岸（北方向）に向かう谷沿いが1～2類地、その他の部分が3類地となっており、この地域に占める1類地は必ずしも多くないが全体が3類地までで占められ、良好な土地といえる。

4.2.2 東部沿岸地域

この地域は千代川沿線の千代平野と天神川沿線の北条平野に条件の良い土地が多く、東・中部の穀倉地帯となっている。標高は400m以下であり、傾斜はS1～S4の0°～30°で土壌はP2～P3の細粒灰色低地土壌と褐色森林土壌が大部分を占めているが、海岸沿線は気候的原因のため土地が悪く、鳥取砂丘・北条砂丘地区は砂丘未熟土壌が分布し、また青谷町周辺の熔岩台地地区および浦富海岸附近の花崗岩地区は土壌浸蝕が甚しく土壌条件がP4、P5のため全般的に海岸沿線は4類地以上の土地がその他の農地・山林は2～3類地が多い。

4.2.3 大山山麓地域

この地域は大山を頂点とする円すい状のゆるやかな地形を示している。標高はH1～H3の0m～800mまであり傾斜はS2～S4の3°～30°である。土壌は谷沿いでP2が見受けられるほかは大部分がP3で黒ボク土壌である。このため類地も円すい状の下部は2類地、上部は4類地もあるが大部分はP3であり3類地が多い。

土地の利用状況も畑と天然林のマツが多く、現在国営農地造成事業が進められており、今後諸開発が予想される地域である。

4.2.4 中国山地・日野準平原地域

この地域は海岸から中国山地まで連なる森林地域であるため標高はH1～H3の0～1,000mで傾斜はS3～S6の8°～40°と地形的には多様であるが、土壌はP2～P3が大部分を占め褐色森林土壌である。このため県西南部の多里盆地と米子市に近い地区が3類地、県境周辺が傾斜(S5～S6)のため5～6類地があるが大部分は4類地で占める。

4.2.5 八頭山地地域

この地域は全国的な智頭林業地帯で標高は千代川上流の一部がH1の400m以下、兵庫県境の一部がH3の1,000m以上であるのを除き大部分がH2の400～1,000mであり、傾斜は千代川上流両岸附近の急傾斜を除き大部分がS4～S6の15°～40°である。土壌は林地としては生産力の高いP2～P3が大部分を占め、また谷沿いにはかなりのP1があり、褐色森林土壌である。類地は、千代川中～上流にある若桜町から用瀬町の間が急傾斜のため7類地があり、また八東町周辺の一部に2～3類地がある以外は大部分を5類地で占めている。

4.2.6 東山・沖ノ山準平原地域

この地域は岡山県境に発達する準平原で標高はH3の1,000mである。傾斜はS4～S5(15°～40°)である。土壌はこの地域も4.2.5地域と同じ智頭林業地帯に入るため比較的良好的なP2～P3で褐色森林土壌であるが、傾斜がS4～S5のため6類地が多くなっている。しかし準平原地形のため傾斜のゆるやかな地域は4～5類地が存在する。

4.2.7 大山山岳地域

この地域は国立公園大山の中にあり標高はH2～H3の800～1,700m、傾斜はS4～S6の15°～40°である。土壌は一部の谷沿いを除きP3～P4の岩屑性土壌または褐色森林土壌である。類地は標高の低い地区は4類地、大山山頂に向かって5類地、6類地、7類地と土地条件が悪くなる。生産基盤の場としてでなく、観光資源の場として第7類地とした。

4.2.8 西部沿岸地域

この地域は中海新産業都市として本県西部における商業・工業の中心であり、今後益々発展が予想される地域である。標高はH1の100m以下で傾斜は島根県附近のS2の3°～6°を除きS1の0°～3°である。土壌は日本海側がP4の砂丘未熟土壌、中海側がP3の粗粒グライ土壌、日野川右岸がP2の灰色低地土壌と区分され、この土壌区分により1類地～3類地までであるが今後商工業地帯化ならびにスプロール化が進むと予想されるため8類地とした。

加賀田 哲 夫(鳥取県農林部農業振興課)

B 統 計 の 部

1. 土地利用現況

1 - 1 土地利用現況別面積市町村別内訳

区 市 町 村	農								
	田					畑			
	普通田			特 殊 田	計	普通畑			計
	一年 一作	一年 二作	そ の 他			一年 一作	二 年 二 作	一年 二 作	
総計	23906	5898	527	6	30337	-	-	-	9630
鳥取市	3,516	161	38	1	3,716	-	-	-	588
米子市	1,668	683	11	-	2,362	-	-	-	1,356
倉吉市	1,906	525	18	0	2,449	-	-	-	670
境港市	218	0	6	0	224	-	-	-	550
市部計	7,308	1,369	73	1	8,751	-	-	-	3,164
国府町	830	28	26	0	884	-	-	-	80
岩美町	978	27	25	0	1,030	-	-	-	184
福部村	288	2	3	-	293	-	-	-	204
岩美郡	2,096	57	54	0	2,207	-	-	-	468
郡家町	798	116	41	0	955	-	-	-	66
船岡町	299	86	25	-	410	-	-	-	86
河原町	648	137	31	1	817	-	-	-	103
八東町	390	96	42	0	528	-	-	-	74
若桜町	298	7	4	0	309	-	-	-	77
用瀬町	227	33	11	0	271	-	-	-	45
佐治村	188	3	3	0	194	-	-	-	78
智頭町	535	67	13	0	615	-	-	-	83
八頭郡	3,383	545	170	1	4,099	-	-	-	612
気高町	657	72	24	0	753	-	-	-	226
鹿野町	407	95	19	0	521	-	-	-	64
青谷町	496	29	10	-	535	-	-	-	162
気高郡	1,560	196	53	0	1,809	-	-	-	452

(面積単位：ha)

地					草 地					
畑 牧 草 地	樹 園 地			畑 計	農 地 計	利 用 草 地			未 利 用 草 地 (原 野)	草 地 計
	果 樹 園	桑 茶 園 園 他	そ の 計			永 年 牧 草 地	自 然 草 地	計		
294	3,814	1,113	4,927	14,847	45,184	889	1,562	2,451	3,343	5,794
6	190	8	198	792	4,508	15	16	31	34	65
9	80	96	176	1,541	3,903	12	4	16	12	28
9	331	168	499	1,178	3,627	24	106	130	109	239
0	9	25	34	584	808	—	1	1	15	16
24	610	297	907	4,095	12,846	51	127	178	170	348
0	44	1	45	125	1,009	25	0	25	50	75
1	40	5	45	230	1,260	5	2	7	14	21
0	85	0	85	289	582	—	2	2	7	9
1	169	6	176	644	2,851	30	4	34	71	105
0	183	0	183	249	1,204	—	0	0	53	53
0	64	8	72	158	568	—	3	3	44	47
0	251	6	257	360	1,177	—	0	0	—	0
0	163	9	172	246	774	10	20	30	67	97
—	27	28	55	132	441	—	1	1	148	149
0	83	5	88	133	404	—	0	0	4	4
—	164	5	169	247	441	—	1	1	81	82
0	30	1	31	114	729	—	47	47	46	93
0	965	62	1,027	1,639	5,738	10	72	82	443	525
1	28	3	31	258	1,011	—	2	2	28	30
0	18	2	20	84	605	—	0	0	34	34
0	175	11	186	348	883	—	2	2	18	20
1	122	16	237	690	2,499	—	4	4	80	84

区 分 市 町 村	林							
	人 工 林			天 然 林			未 立 木	
	針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 利 用 放 し 土 牧 て に 地	そ の 他
総 計	103,061	1,509	88,732	21,210	11,737	138,586	3,339	9,079
鳥 取 市	3,723	71	3,794	2,185	7,031	9,216	12	281
米 子 市	551	1	552	986	240	1,226	7	55
倉 吉 市	3,451	68	3,519	2,365	3,989	6,354	107	151
境 港 市	54	—	54	—	—	—	—	1
市 部 計	7,779	140	7,919	5,536	11,260	16,796	126	488
国 府 町	1,689	26	1,715	513	4,622	5,135	16	362
岩 美 町	2,025	6	2,031	1,000	6,401	7,401	1	252
福 部 村	397	40	437	247	1,595	1,842	—	55
岩 美 郡	4,111	72	4,183	1,760	12,618	14,378	17	669
郡 家 町	2,101	—	2,101	622	3,545	4,167	9	133
船 岡 町	1,660	4	1,664	267	2,249	2,516	27	65
河 原 町	2,092	2	2,094	415	3,187	3,602	6	229
八 東 町	2,298	11	2,309	327	2,559	2,886	75	65
若 桜 町	9,230	183	9,413	338	8,265	8,603	111	552
用 瀬 町	3,841	6	3,847	363	2,875	3,238	15	221
佐 治 村	3,235	65	3,300	143	3,223	3,366	77	233
智 頭 町	14,705	58	14,763	455	4,323	4,778	204	906
八 頭 郡	39,162	329	39,491	2,930	30,226	33,156	524	2,404
気 高 町	453	8	461	588	490	1,078	1	111
鹿 野 町	2,101	89	2,190	314	1,435	1,749	9	178
青 谷 町	2,173	12	2,185	306	2,287	2,593	5	175
気 高 郡	4,727	109	4,836	1,208	4,212	5,420	15	464

(単位面積：ha)

地				宅 地	湖 沼	そ の 他	合 計	備 考
地 計	竹 林	除 地	林 地 計					
12,418	2,469	2,470	260,513	5,646	1,139	30,894	349,170	
293	268	9	13,580	964	720	3,888	23,725	
62	43	—	1,883	1,049	—	2,886	9,749	
258	164	105	10,400	448	—	2,705	17,419	
1	—	—	55	352	—	1,058	2,289	
614	475	114	25,918	2,813	720	10,537	53,182	
378	71	6	7,305	80	—	844	9,313	
253	79	20	9,784	151	2	997	12,215	
55	51	1	2,386	34	—	474	3,485	
686	201	27	19,475	265	2	2,315	25,013	
142	60	6	6,476	97	—	654	8,484	
92	121	—	4,393	55	—	406	5,469	
235	143	8	6,082	100	—	927	8,286	
140	25	4	5,364	72	—	413	6,720	
663	22	120	18,821	55	—	549	20,015	
236	26	5	7,352	40	—	233	8,033	
310	56	31	7,063	35	—	453	8,074	
1,110	32	84	20,767	92	—	804	22,485	
2,928	485	258	76,318	546	—	4,439	87,566	
112	29	—	1,680	101	—	584	3,406	
187	41	25	4,192	61	—	391	5,283	
180	106	11	5,075	85	—	753	6,816	
479	176	36	10,947	247	—	1,728	15,505	

区 市 町 村	農								
	田					畑			
	普通田			特 殊 田	計	普通畑			
	一 年 一 作	一 年 二 作	そ の 他			一 年 一 作	一 年 二 作	一 年 二 作	計
羽合町	404	12	0	0	416	—	—	—	140
泊村	111	1	1	—	113	—	—	—	94
東郷町	491	19	0	—	510	—	—	—	62
三朝町	618	108	13	1	740	—	—	—	106
関金町	482	206	9	2	699	—	—	—	148
北条町	546	23	1	—	570	—	—	—	335
大栄町	534	111	1	—	646	—	—	—	748
東伯町	509	418	16	1	944	—	—	—	535
赤碕町	218	299	5	—	522	—	—	—	223
東郷池	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東伯郡	3,913	1,197	46	4	5,160	—	—	—	2,400
西伯町	551	300	8	0	859	—	—	—	88
会見町	274	200	11	—	485	—	—	—	111
岸本町	258	392	4	—	654	—	—	—	206
日吉津村	128	40	0	—	168	—	—	—	36
淀江町	436	156	7	—	599	—	—	—	180
大山町	479	433	62	0	974	—	—	—	289
名和町	327	219	2	—	548	—	—	—	569
中山町	306	231	3	—	540	—	—	—	394
西伯郡	2,759	1,971	97	0	4,827	—	—	—	1,873
					1,604				
日南町	1,534	60	10	—	1,604	—	—	—	201
日野町	353	112	9	—	474	—	—	—	101
江府町	497	170	4	0	671	—	—	—	134
溝口町	503	221	11	0	735	—	—	—	225
日野郡	2,887	563	34	0	3,484	—	—	—	661
						—	—	—	
郡部計	16,598	4,529	454	5	30,337	—	—	—	6,466

(単位面積 : ha)

地					草 地					
畑 牧 草 地	樹 園 地			畑 計	農 地 計	利 用 草 地			未 利(原 用(野 草)地	草 地 計
	果 樹 園	桑茶そ 園の 園他	計			永 年 牧 草 地	自 然 草 地	計		
—	119	2	121	270	686	—	3	3	—	3
—	102	1	103	197	310	—	—	—	3	3
0	279	0	279	341	851	—	1	1	7	8
0	85	64	149	255	995	55	47	102	824	926
5	54	28	82	235	934	30	129	159	50	209
0	119	29	148	483	1,053	—	1	1	—	1
2	81	98	179	929	1,575	8	9	17	2	19
3	257	58	315	853	1,797	13	82	95	116	211
3	214	36	250	476	998	14	13	27	122	149
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	1,310	316	1,626	4,039	9,199	120	285	405	1,124	1,529
3	7	11	18	109	968	4	70	74	73	147
1	54	2	56	168	653	2	3	5	25	30
1	34	44	78	285	939	32	21	53	66	119
—	2	48	50	86	254	—	1	1	—	1
0	37	21	58	238	837	1	0	1	2	3
89	22	25	47	425	1,399	145	25	170	43	213
11	107	150	257	837	1,385	96	26	122	69	191
64	203	40	243	701	1,241	138	31	169	12	181
172	467	341	807	2,849	7,676	418	177	595	290	885
11	48	15	63	275	1,879	18	326	344	252	596
1	9	2	11	113	587	2	114	116	286	402
39	12	18	30	203	874	138	299	437	438	875
32	3	40	43	300	1,035	102	154	256	189	445
83	72	75	147	891	4,375	260	893	1,153	1,165	2,318
270	3,204	816	4,020	14,847	45,184	838	1,435	2,273	3,173	5,446

区 市 分 町 村	林							
	人 工 林			天 然 林			未 立 木	
	一 針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 利 用 草 放 牧 し 土 牧 に い 地	そ の 他
羽 合 町	60	—	60	56	12	68	—	1
泊 村	302	2	304	158	282	440	3	
東 郷 町	1,238	—	1,238	460	1,242	1,702	7	65
三 朝 町	7,681	461	8,142	1,129	9,561	10,690	824	920
関 金 町	3,390	132	3,522	442	3,331	3,773	50	343
北 条 町	252	12	264	222	26	248	—	9
大 栄 町	706	0	706	302	245	547	2	18
東 伯 町	1,660	—	1,660	548	2,349	2,897	116	88
赤 碓 町	1,900	—	1,900	315	1,406	1,721	122	31
東 郷 池	—	—	—	—	—	—	—	—
東 伯 郡	17,189	607	17,796	3,632	18,454	22,086	1,124	1,486
西 伯 町	1,934	1	1,935	776	3,564	4,340	57	153
会 見 町	584	0	584	522	749	1,271	23	35
岸 本 町	578	0	578	791	390	1,181	51	64
日 吉 津 村	9	—	9	—	—	—	—	—
淀 江 町	707	—	707	475	69	544	2	38
大 山 町	2,049	13	2,062	826	2,125	2,951	43	99
名 和 町	1,106	3	1,109	303	587	890	45	55
中 山 町	1,696	1	1,697	312	1,467	1,779	12	81
西 伯 郡	8,663	18	8,681	4,005	8,951	12,956	233	525
日 南 町	10,348	109	10,457	836	17,316	18,152	252	1,563
日 野 町	5,504	53	5,557	282	5,208	5,490	285	440
江 府 町	3,247	44	3,291	367	5,172	5,539	629	687
溝 口 町	2,331	28	2,359	654	3,959	4,613	134	353
日 野 郡	21,430	234	21,664	2,139	31,655	33,794	1,300	3,043
郡 部 計	95,282	1,369	96,651	15,674	106,116	121,790	3,213	8,591

(単位面積 : ha)

地			林 地 計	宅 地	湖 沼	そ の 他	合 計	備 考
地 計	竹 林	除 地						
1	2	1	132	91	—	329	1,241	羽合町・東郷 町との水面境 界未定
114	19	—	777	27	—	433	1,550	
72	49	0	3,061	78	—	637	4,635	
1,744	127	324	21,027	99	—	286	23,333	
393	47	240	7,975	61	—	610	9,789	
9	12	—	533	77	—	410	2,074	
20	23	—	1,296	112	—	646	3,648	
204	44	130	4,935	152	—	1,040	8,135	
153	29	167	3,970	84	—	526	5,727	
—	—	—	—	—	417	—	417	
2610	352	862	43,706	781	417	4,917	60,549	
210	92	—	6,577	86	—	540	8,318	
58	28	—	1,941	46	—	434	3,104	
115	71	35	1,980	70	—	853	3,961	
—	—	—	9	62	—	113	439	
40	18	—	1,309	87	—	350	2,586	
142	47	634	5,836	114	—	978	8,540	
100	35	—	1,234	119	—	724	4,553	
93	42	161	3,772	81	—	714	5,989	
758	333	830	23,558	665	—	4,706	37,490	
1,815	155	10	30,589	123	—	896	34,083	
725	70	149	11,991	68	—	239	13,287	
1,316	71	170	10,387	58	—	295	12,489	
487	151	14	7,624	80	—	822	10,006	
4,343	447	343	60,591	329	—	2,252	69,865	
11,804	1,994	2,356	234,595	2,833	419	20,357	295,988	

2. 自然的土地条件

2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳

(面積単位: km^2)

区分 市町村名	0°~3°	3°~8°	8°~ 15°	15°~ 20°	20°~ 30°	30°~ 40°	40°~	合計	備考
総計	500	272	312	570	1,364	343	131	3,492	
鳥取市	86	16	64	38	31	2	—	237	
米子市	75	7	—	6	10	—	—	98	
倉吉市	36	43	34	23	36	2	—	174	
境港市	23	—	—	—	—	—	—	23	
市部計	220	66	98	67	77	4	0	532	
国府町	7	—	16	41	24	2	3	93	
岩美町	19	—	2	20	72	9	—	122	
福部村	9	—	3	5	18	—	—	35	
岩美郡	35	0	21	66	114	11	3	250	
郡家町	12	—	—	30	40	1	2	85	
船岡町	9	—	—	12	4	28	2	55	
河原町	17	—	7	23	29	3	4	83	
八東町	6	3	—	2	30	10	16	67	
若桜町	—	2	—	25	71	34	68	200	
用瀬町	2	5	1	35	52	15	1	80	
佐治村	—	—	2	10	57	12	—	81	
智頭町	—	4	—	—	84	100	2	225	
八頭郡	46	14	10	141	367	203	95	876	
気高町	18	—	8	5	3	—	—	34	
鹿野町	9	1	5	7	23	8	—	53	
青谷町	7	3	11	33	14	—	—	68	
気高郡	34	4	24	45	40	8	—	155	
羽合町	10	—	—	2	—	—	—	12	
泊村	3	—	2	11	—	—	—	16	
東郷町	11	2	7	7	19	—	—	46	

(面積単位: km^2)

区 分 市町村名	0°~3°	3°~8°	8°~ 15°	15°~ 20°	20°~ 30°	30°~ 40°	40°~	合 計	備 考
三 朝 町	10	3	2	18	171	29	—	233	
関 金 町	—	13	9	2	60	12	2	98	
北 条 町	17	—	3	1	—	—	—	21	
大 栄 町	15	16	—	6	—	—	—	37	
東 伯 町	24	16	19	1	17	—	4	81	
赤 碓 町	10	9	19	3	12	2	2	57	
東 郷 池	(4)	—	—	—	—	—	—	4	
東 伯 郡	100+(4)	59	61	51	279	43	8	605	
西 伯 町	5	—	4	23	46	5	—	83	
会 見 町	5	—	8	8	10	—	—	31	
岸 本 町	7	17	11	3	2	—	—	40	
日 吉 津 村	4	—	—	—	—	—	—	4	
淀 江 町	10	1	—	12	2	1	—	26	
大 山 町	12	19	11	11	15	9	8	85	
名 和 町	4	36	6	—	—	—	—	64	
中 山 町	12	20	18	5	—	—	5	60	
西 伯 郡	59	93	58	62	75	15	13	375	
日 南 町	—	—	23	96	215	2	5	341	
日 野 町	—	4	—	13	85	26	5	133	
江 府 町	—	14	3	21	57	28	2	125	
溝 口 町	2	18	14	8	55	3	—	100	
日 野 郡	2	36	40	138	412	59	12	699	
郡 部 計	280	206	214	503	1,287	339	131	2,960	

2 - 2 標高区分別面積市町村別内訳

(単位面積: km^2)

区分 市町村名	0 ~ 100m	100 ~ 200m	200 ~ 400m	400 ~ 600m	600 ~ 800m	800 ~ 1,000m	1,000 ~ 1,500m	1,500 ~	合計	備考
総計	804	457	761	722	422	221	104	1	3,492	
鳥取市	135	44	44	9	4	1	—		237	
米子市	93	5	0	0	0	0	—		98	
倉吉市	87	39	38	10	0	—	—		174	
境港市	23	—	—	—	—	—	—		23	
市部計	338	88	82	19	4	1	—		532	
国府町	15	13	26	19	9	6	5		93	
岩美町	45	33	34	10	—	—	—		122	
福部村	18	9	8	—	—	—	—		35	
岩美郡	78	55	68	29	9	6	5		250	
郡家町	15	17	23	18	9	3	—		85	
船岡町	8	13	19	11	4	—	—		55	
河原町	21	19	21	9	7	4	2		83	
八東町	3	14	21	16	10	3	—		67	
若桜町	—	1	23	37	49	52	38		200	
用瀬町	4	12	28	17	16	3	—		80	
佐治村	—	2	15	24	21	15	4		81	
智頭町	—	4	49	73	48	29	22		225	
八頭郡	51	82	199	205	164	109	66		876	
気高町	29	4	1	—	—	—	—		34	
鹿野町	10	8	15	12	7	1	—		53	
青谷町	19	17	22	8	2	—	—		68	
気高郡	58	29	38	20	9	1	—		155	
羽合町	12	—	—	—	—	—	—		12	
泊村	11	4	1	—	—	—	—		16	
東郷町	23	11	11	1	—	—	—		46	

(単位面積: km²)

区分 市町村名	0 ~ 100m	100~ 200m	200~ 400m	400~ 600m	600~ 800m	800~ 1,000m	1,000~ 1,500m	1,500~	合 計	備 考
三 朝 町	7	25	58	77	38	23	5		233	
関 金 町	—	14	38	18	16	11	1		98	
北 条 町	20	1	—	—	—	—	—		21	
大 柴 町	32	4	1	—	—	—	—		37	
東 伯 町	25	19	19	8	4	3	3		81	
赤 町	18	11	15	6	5	1	1		57	
東 郷 池	4	—	—	—	—	—	—		4	
東 伯 郡	152	89	143	110	63	38	10		605	
西 伯 町	22	24	24	12	1	—	—		83	
会 見 町	14	12	5	—	—	—	—		31	
岸 本 町	10	9	11	8	2	—	—		40	
日 吉 津 村	4	—	—	—	—	—	—		4	
淀 江 町	14	6	5	1	—	—	—		26	
大 山 町	14	8	23	16	7	5	11	1	85	
名 和 町	27	12	7	—	—	—	—		46	
中 山 町	20	11	16	5	3	3	2		60	
西 伯 郡	125	82	91	42	13	8	13		375	
日 南 町	—	—	18	179	105	34	5		341	
日 野 町	—	2	44	55	23	8	1		133	
江 府 町	—	10	32	38	25	16	4		125	
溝 口 町	2	20	46	25	7	—	—		100	
日 野 郡	2	32	140	297	160	58	10		699	
郡 部 計	466	369	679	703	418	220	104	1	2960	

2 - 3 地形区分別面積市町村別内訳

地形区分 市町村名	山 地 ・ 火 山 地					丘 陵 地		
	大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	小起伏	計
総 計	352.7	955.9	1,053.5	653.3	3,015.3	—	—	—
鳥 取 市	6.8	10.8	60.2	69.6	147.4	—	—	—
米 子 市	—	—	2.3	21.7	24.0	—	—	—
倉 吉 市	—	6.7	77.2	59.4	143.3	—	—	—
境 港 市	—	—	—	—	—	—	—	—
市 部 計	6.8	17.5	139.7	150.7	314.7	—	—	—
国 府 町	—	24.7	38.5	21.5	84.7	—	—	—
岩 美 町	—	17.8	77.2	10.5	105.5	—	—	—
福 部 村	—	—	17.2	3.9	21.1	—	—	—
岩 美 郡	—	42.5	132.9	35.9	211.3	—	—	—
郡 家 町	—	55.8	13.6	6.7	76.1	—	—	—
船 岡 町	1.3	32.0	13.5	1.2	48.0	—	—	—
河 原 町	21.0	15.9	16.1	13.2	66.2	—	—	—
八 東 町	15.7	36.3	—	5.4	57.4	—	—	—
若 桜 町	90.2	94.5	—	12.4	197.1	—	—	—
用 瀬 町	—	47.8	32.2	—	80.0	—	—	—
佐 治 村	17.7	55.9	7.4	—	81.0	—	—	—
智 頭 町	82.9	70.9	71.2	—	225.0	—	—	—
八 頭 郡	228.8	409.1	154.0	83.9	830.8	—	—	—
気 高 町	—	—	5.9	11.3	17.2	—	—	—
鹿 野 町	2.5	24.0	13.3	3.5	43.3	—	—	—
青 谷 町	—	18.5	38.4	6.3	63.2	—	—	—
気 高 郡	2.5	42.5	57.6	21.1	123.7	—	—	—

台地・段丘				低地				合計	備考
砂礫	ローム	岩石	計	扇状地	三角洲	自然堤防砂州	計		
15.9	—	—	15.9	209.9	134.6	112.6	460.8	3,492	
3.5	—	—	3.5	19.5	47.7	18.9	86.1	237	
2.5	—	—	2.5	14.9	19.4	37.2	71.5	98	
3.0	—	—	3.0	19.4	8.3	—	27.7	174	
—	—	—	—	—	—	23.0	23.0	23	
9.0	—	—	9.0	53.8	75.4	79.1	208.3	532	
—	—	—	—	8.3	—	—	8.3	93	
—	—	—	—	7.0	8.3	1.2	16.5	122	
—	—	—	—	3.6	5.7	4.6	13.9	35	
—	—	—	—	18.9	14.0	5.8	38.7	250	
1.0	—	—	1.0	7.9	—	—	7.9	85	
—	—	—	—	7.0	—	—	7.0	55	
0.5	—	—	0.5	16.3	—	—	16.3	83	
—	—	—	—	9.6	—	—	9.6	67	
—	—	—	—	2.9	—	—	2.9	200	
—	—	—	—	—	—	—	—	80	
—	—	—	—	—	—	—	—	81	
—	—	—	—	—	—	—	—	225	
1.5	—	—	1.5	43.7	—	—	34.7	876	
3.4	—	—	3.4	3.4	6.6	4.3	13.4	34	
—	—	—	—	9.7	—	—	9.7	53	
—	—	—	—	1.2	2.6	1.0	4.8	68	
—	—	—	3.4	14.3	9.2	4.4	27.9	155	

地形区分 市町村名	山 地 ・ 火 山 地					丘 陵 地		
	大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	小起伏	計
羽 合 町	—	—	—	3.1	3.1	—	—	—
泊 村	—	—	3.4	9.9	13.3	—	—	—
東 郷 町	—	2.0	33.9	4.3	40.0	—	—	—
三 朝 町	19.4	109.1	100.5	—	229.0	—	—	—
関 金 町	1.7	37.4	35.5	17.1	91.7	—	—	—
北 条 町	—	—	—	3.0	3.0	—	—	—
大 栄 町	—	—	6.3	20.1	26.4	—	—	—
東 伯 町	7.2	7.0	37.7	17.6	69.5	—	—	—
赤 碓 町	9.1	9.7	18.9	17.4	55.1	—	—	—
東 郷 池	—	—	—	—	—	—	—	—
東 伯 郡	37.4	165.2	236.2	92.5	531.3	—	—	—
西 伯 町	—	16.0	24.4	39.4	79.8	—	—	—
会 見 町	—	—	12.3	15.9	28.2	—	—	—
岸 本 町	—	—	0.7	35.0	35.7	—	—	—
日 吉 津 村	—	—	—	—	—	—	—	—
淀 江 町	0.8	—	9.0	3.7	13.5	—	—	—
大 山 町	21.4	—	7.0	34.0	62.4	—	—	—
名 和 町	—	—	—	42.4	42.4	—	—	—
中 山 町	4.1	3.4	13.3	32.7	53.5	—	—	—
西 伯 郡	26.3	19.4	66.7	203.1	315.5	—	—	—
日 南 町	9.5	116.8	168.4	46.3	341.0	—	—	—
日 野 町	19.1	88.0	25.9	—	133.0	—	—	—
江 府 町	22.3	36.1	32.5	34.1	125.0	—	—	—
溝 口 町	—	18.8	39.4	30.8	89.0	—	—	—
日 野 郡	50.9	259.7	266.2	111.2	688.0	—	—	—
郡 部 計	345.9	938.4	913.8	502.6	2,700.6	—	—	—

台地・段丘				低地				合計	備考
砂礫	ローム	岩石	計	扇状地	三角洲	自然堤防砂州	計		
—	—	—	—	—	7.2	1.7	8.9	12	
—	—	—	—	—	1.5	1.2	2.7	16	
—	—	—	—	3.2	2.6	—	5.8	46	
—	—	—	—	4.0	—	—	4.0	233	
0.5	—	—	0.5	5.8	—	—	5.8	98	
—	—	—	—	—	7.1	10.9	18.0	21	
—	—	—	—	—	5.0	5.6	10.6	37	
—	—	—	—	11.5	—	—	11.5	81	
—	—	—	—	1.9	—	—	1.9	57	
—	—	—	—	—	4.0	—	4.0	4	
0.5	—	—	0.5	26.4	23.4	19.4	73.2	605	
0.5	—	—	0.5	2.7	—	—	2.7	83	
0.5	—	—	0.5	2.3	—	—	2.3	31	
—	—	—	—	4.3	—	—	4.3	40	
—	—	—	—	—	1.8	2.2	4.0	4	
—	—	—	—	—	10.8	1.7	12.5	26	
—	—	—	—	22.6	—	—	22.6	85	
—	—	—	—	3.6	—	—	3.6	46	
—	—	—	—	6.5	—	—	6.5	60	
1.0	—	—	1.0	42.0	12.6	3.9	58.5	375	
—	—	—	—	—	—	—	—	341	
—	—	—	—	—	—	—	—	133	
—	—	—	—	—	—	—	—	125	
0.5	—	—	0.5	10.5	—	—	10.5	100	
0.5	—	—	0.5	10.5	—	—	10.5	699	
6.9	—	—	6.9	155.8	63.2	33.5	252.5	2960	

2-4 表層地質分布面積市町村別内訳

表層地質 市町村名	未固結堆積物						固結堆積物					火山 碎屑物 Py
	礫 (がち) 堆積物 g	砂 (がち) 堆積物 s	泥 (がち) 堆積物 m	砂 丘 砂 Ds	洪積 砂礫 + ローム Dg	小 計	礫 岩 cg	砂 岩 ss	泥 岩 ms	非 変 性 古 生 層 Ps	小 計	
総計	242.4	86.0	179.1	27.6	142.3	677.4	20.6	8.6	14.2	6.0	49.4	162.3
鳥取市	10.0	8.6	56.2	5.7	—	80.5	11.0	—	1.9	—	12.9	—
米子市	6.3	25.2	32.4	12.9	1.6	78.4	—	—	—	—	—	0.7
倉吉市	22.5	—	5.1	—	37.2	64.8	—	—	—	—	—	—
境港市	—	23.0	—	—	—	23.0	—	—	—	—	—	—
市部計	38.8	56.8	93.7	18.6	38.8	246.7	11.0	—	1.9	—	12.9	0.7
国府町	7.9	—	21.3	—	—	29.2	—	—	—	—	—	—
岩美町	8.2	2.3	5.6	—	—	16.1	—	—	10.4	—	10.4	—
福部村	—	2.4	9.6	1.7	—	13.7	—	—	—	—	—	—
岩美郡	16.1	4.7	36.5	1.7	—	59.0	—	—	10.4	—	10.4	—
郡家町	11.2	—	6.0	—	—	17.2	5.7	—	—	—	5.7	—
船岡町	5.2	—	—	—	—	5.2	—	—	—	—	—	—
河原町	12.1	—	—	—	—	12.1	3.9	—	—	—	3.9	—
八東町	7.2	—	1.0	—	—	8.2	—	—	—	—	—	—
若桜町	1.1	—	17.0	—	—	18.1	—	—	—	—	—	—
用瀬町	5.3	—	—	—	—	5.3	—	—	—	—	—	—
佐治村	4.6	—	—	—	—	4.6	—	—	1.5	—	1.5	—
智頭町	8.5	—	—	1.4	—	9.9	—	—	—	—	—	—
八頭郡	55.2	—	24.0	1.4	—	80.6	9.6	—	1.5	—	11.1	—
気高町	11.0	4.3	0.3	—	—	15.6	—	—	—	—	—	—
鹿野町	13.1	—	—	—	—	13.1	—	—	—	—	—	—
青谷町	4.2	0.4	—	—	—	4.6	—	—	—	—	—	—
気高郡	28.3	4.7	0.3	—	—	33.3	—	—	—	—	—	—

(単位: km²)

火山性岩石					深成岩			変成岩		その他	合計	備考
集塊 凝灰石 Ag	凝塊 岩質 岩石 Tv	流紋 岩質 岩石 Ry	安山 岩質 岩石 Ab	小計	花崗 岩質 岩石 Gr	斑れ い岩 類 Ga	小計	弱 変 成 岩 Bs	小計			
273.7	440.6	287.6	126.8	129.1	1065.6	23.6	1089.2	381.0	381.0	4.0	3,492	
—	28.2	62.8	—	91.0	52.6	—	62.6	—	—	—	237	
8.7	7.6	2.6	—	19.6	—	—	—	—	—	—	98	
43.1	15.0	6.4	—	64.5	44.7	—	44.7	—	—	—	174	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23	
51.8	50.8	71.8	—	175.1	97.3	—	97.3	—	—	—	532	
7.4	23.9	8.7	19.3	59.3	4.5	—	4.5	—	—	—	93	
5.2	15.7	39.9	0.3	61.1	34.4	—	34.4	—	—	—	122	
—	7.5	13.8	—	21.3	—	—	—	—	—	—	35	
12.6	47.1	62.4	19.6	141.7	38.9	—	38.9	—	—	—	250	
13.4	14.8	—	0.1	28.3	15.5	1.5	17.0	16.8	16.8	—	85	
—	1.5	—	—	1.5	—	—	—	48.3	48.3	—	55	
—	45.5	15.4	—	60.9	4.9	—	4.9	1.2	1.2	—	83	
12.7	—	—	3.0	15.7	—	3.4	3.4	39.7	39.7	—	67	
16.6	—	40.6	30.5	87.7	25.5	3.2	28.7	65.5	65.5	—	200	
—	1.2	—	—	1.2	28.9	—	28.9	44.6	44.6	—	80	
—	29.7	1.4	—	31.1	9.2	—	9.2	34.6	34.6	—	81	
—	1.6	2.6	—	4.2	—	1.2	13.74	73.5	73.5	—	225	
42.7	94.3	60.0	33.6	230.6	220.2	9.3	229.5	324.2	324.2	—	876	
—	14.9	—	—	14.9	3.5	—	3.5	—	—	—	34	
—	27.3	1.3	—	28.6	11.3	—	11.3	—	—	—	53	
—	54.1	—	—	54.1	9.3	—	9.3	—	—	—	68	
—	96.3	1.3	—	97.6	24.1	—	24.1	—	—	—	155	

表層地質 市町村名	未固結堆積物						固結堆積物					火山 碎屑物 Py
	礫 (がち) 堆積物 g	砂 (がち) 堆積物 s	泥 (がち) 堆積物 m	砂 丘 砂 Ds	洪積 砂礫 + ローム Dg	小 計	礫 岩 cg	砂 岩 ss	泥 岩 ms	非 変 成 古 生 層 Ps	小 計	
羽合町	—	1.5	5.9	0.6	—	8.0	—	—	—	—	—	—
泊村	2.9	1.8	—	—	—	4.7	—	—	—	—	—	—
東郷町	5.8	—	3.5	—	—	9.3	—	—	0.4	—	0.4	—
三朝町	8.3	—	—	—	—	8.3	—	—	—	—	—	—
関金町	6.9	—	—	—	5.2	12.1	—	—	—	—	—	11.7
北条町	—	5.0	9.1	4.3	0.3	18.7	—	—	—	—	—	—
大柴町	1.9	4.9	3.1	1.0	19.6	30.5	—	—	—	—	—	—
東伯町	12.7	0.3	—	—	12.2	25.2	—	—	—	—	—	—
赤碓町	6.9	—	—	—	9.7	16.6	—	—	—	—	—	—
東郷池	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東伯郡	45.4	13.5	21.6	5.9	47.0	133.4	—	—	0.4	—	0.4	11.7
西伯町	5.1	—	—	—	—	5.1	—	—	—	—	—	10.1
会見町	7.3	—	—	—	—	7.3	—	—	—	—	—	—
岸本町	8.1	—	—	—	—	8.1	—	—	—	—	—	7.3
日吉津村	—	2.9	1.1	—	—	4.0	—	—	—	—	—	—
淀江町	5.3	3.4	1.9	—	—	10.6	—	—	—	—	—	1.9
大山町	1.0.5	—	—	—	1.8	12.3	—	—	—	—	—	40.1
名和町	1.9	—	—	—	27.0	28.9	—	—	—	—	—	17.1
中山町	9.9	—	—	—	23.4	33.3	—	—	—	—	—	15.1
西伯郡	48.1	6.3	3.0	—	52.2	109.6	—	—	—	—	—	101.6
日南町	5.6	—	—	—	—	5.6	—	8.6	—	6.0	14.6	—
日野町	1.0	—	—	—	0.4	1.4	—	—	—	—	—	—
江府町	1.0	—	—	—	—	1.0	—	—	—	—	—	8.3
溝口町	2.9	—	—	—	3.9	6.8	—	—	—	—	—	0.0
日野郡	10.5	—	—	—	4.3	14.8	—	8.6	—	6.0	14.6	48.3
郡部計	203.6	29.2	85.4	9.0	103.5	430.7	9.6	8.6	12.3	6.0	36.5	161.6

(単位: km)

火山性岩石					深成岩			変成岩		その他	合計	備考
集塊 凝灰石 Ag	凝灰 岩質 岩石 Tv	流紋 岩質 岩石 Ry	安山 岩質 岩石 Ab	小 計	花崗 岩質 岩石 Gr	斑れ い 岩類 Ga	小 計	弱 変 成 岩 Bs	小 計			
—	4.0	—	—	4.0	—	—	—	—	—	—	12	
—	11.3	—	—	11.3	—	—	—	—	—	—	16	
—	16.7	—	—	16.7	19.6	—	19.6	—	—	—	46	
—	54.9	27.5	—	82.4	134.2	8.1	142.3	—	—	—	233	
11.9	—	—	35.1	58.7	27.2	—	27.2	—	—	—	98	
—	2.3	—	—	2.3	—	—	—	—	—	—	21	
5.5	1.0	—	—	6.5	—	—	—	—	—	—	37	
55.3	—	—	0.5	55.8	—	—	—	—	—	—	81	
33.9	—	—	6.5	40.3	—	—	—	—	—	—	57	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0	4	
106.6	90.2	27.5	42.1	278.0	181.0	8.1	189.1	—	—	4.0	605	
—	12.9	—	—	23.0	54.9	—	54.9	—	—	—	83	
0.2	13.2	—	—	13.4	10.3	—	10.3	—	—	—	31	
8.0	6.6	—	—	31.9	—	—	—	—	—	—	40	
4.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
4.0	7.9	0.6	1.0	15.4	—	—	—	—	—	—	26	
5.0	5.6	—	22.0	72.7	—	—	—	—	—	—	85	
—	—	—	—	17.1	—	—	—	—	—	—	46	
8.2	—	—	3.4	26.7	—	—	—	—	—	—	60	
25.4	46.2	0.6	26.4	200.2	65.2	—	65.2	—	—	—	375	
—	9.6	33.3	—	43.4	239.6	6.2	245.8	31.6	31.6	—	341	
—	1.5	12.4	—	13.9	101.3	—	101.3	16.4	16.4	—	133	
24.5	—	17.8	5.1	75.7	39.5	—	39.5	8.8	8.8	—	125	
10.1	4.6	—	—	34.7	58.5	—	58.5	—	—	—	100	
34.6	15.7	64.0	5.1	167.7	438.9	6.2	445.1	56.8	56.8	—	699	
221.9	389.8	215.8	126.8	1,115.9	968.3	23.6	991.9	381.0	381.0	4.0	2,960	

2-5 土壤統群分布面積市町村別内訳

区分 市町村名	岩層土	未熟土		黒ボク土				褐色森林土						
	岩屑性土壌	粗粒残積性未熟土壌	砂丘未熟土壌	厚層黒ボク土壌	黒ボク土壌	多湿黒ボク土壌	淡色黒ボク土壌	乾性褐色森林土壌	乾性褐色(黄褐色系)森林土壌	乾性褐色(赤褐色系)森林土壌	褐色森林土壌	褐色(黄褐色系)森林土壌	褐色(赤褐色系)森林土壌	湿性褐色森林土壌
総計	13.1	32.9	78.1	140.9	401.6	78.1	27.3	358.7	62.7	27.3	1,321.4	196.8	135.5	75.0
鳥取市	—	—	13.3	0.4	2.2	2.8	—	18.1	5.4	3.4	65.4	29.8	17.3	—
米子市	—	—	17.0	—	18.1	2.8	—	0.6	—	0.5	1.0	—	3.2	—
倉吉市	—	—	—	14.0	37.0	8.5	—	12.1	6.9	—	29.3	25.0	3.0	—
境港市	—	—	13.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
市部計	—	—	44.2	14.4	57.3	14.1	—	30.8	12.3	3.9	95.7	54.8	23.5	—
国府町	—	—	—	2.8	9.0	3.2	—	7.3	1.0	—	45.5	1.6	5.2	3.4
岩美町	—	—	2.2	1.3	2.4	0.8	—	9.5	2.9	9.3	19.7	10.3	38.0	1.4
福部村	—	—	6.3	—	0.9	—	—	0.2	4.5	0.5	—	13.7	1.4	—
岩美郡	—	—	8.5	4.1	12.3	4.0	—	17.0	8.4	9.8	65.3	25.6	44.6	4.8
郡家町	—	—	—	0.5	1.7	2.6	—	13.5	1.0	—	43.5	3.4	2.4	1.4
船岡町	—	—	—	—	—	0.4	—	10.7	1.2	—	32.0	6.1	—	1.0
河原町	—	—	—	0.4	1.7	2.2	—	9.2	2.6	—	40.1	10.9	1.0	0.6
八東町	—	—	—	—	4.4	1.2	—	8.3	—	—	37.5	—	3.7	2.7
若桜町	—	—	—	3.8	7.3	0.7	—	25.0	—	—	133.9	—	—	12.5
用瀬町	—	—	—	1.2	2.5	0.8	—	17.0	2.0	—	42.1	5.9	—	2.5
佐治村	—	—	—	0.6	7.5	1.4	—	11.8	—	—	49.0	—	—	5.3
智頭町	—	—	—	1.0	7.1	0.5	—	36.6	—	—	155.9	—	—	10.5
八頭郡	—	—	—	7.5	32.2	9.8	—	132.1	6.8	—	534.0	21.8	7.1	36.5
気高町	—	—	0.7	0.5	—	1.8	—	2.1	1.6	—	7.8	7.2	2.4	—
鹿野町	—	—	—	0.2	0.6	2.7	—	4.8	2.9	—	27.2	6.8	—	0.8
青谷町	—	—	0.2	1.4	0.6	0.2	—	12.8	—	1.9	31.1	—	9.9	0.5
気高郡	—	—	0.9	2.1	1.2	4.7	—	19.7	4.5	1.9	66.1	14.0	12.3	1.3

(単位: km²)

ポドゾル	赤黄色土		灰色低地土			グライ土			泥炭土		岩石地	その他	合計	備考
	赤色土壌	赤黄色土壌	細粒灰色低地土壌	灰色低地土壌	粗粒灰色低地土壌	細粒グライ土壌	グライ土壌	粗粒グライ土壌	低地泥炭土壌	黒泥土壌				
29.7	9.0	17.5	95.5	118.5	120.8	26.6	6.1	18.1	3.4	5.6	6.3	85.5	3,492	
—	—	—	22.4	15.6	7.1	5.1	—	—	1.7	—	—	27.0	237	
—	—	10.1	4.3	4.8	8.7	2.7	—	9.4	—	0.6	—	14.2	98	
—	—	—	5.4	6.2	16.0	0.3	—	0.1	0.3	0.7	—	9.2	174	
—	—	—	—	—	—	—	—	2.3	—	—	—	6.8	23	
—	—	10.1	32.1	26.6	31.8	8.1	—	11.8	2.0	1.3	—	57.2	532	
0.2	—	—	6.4	4.5	1.8	0.3	—	—	—	—	—	0.8	93	
1.3	—	—	8.8	3.4	5.2	0.2	0.3	1.0	0.2	0.3	2.8	0.6	122	
—	—	—	1.2	0.6	—	2.2	1.2	0.6	—	0.4	0.9	0.4	35	
1.5	—	—	16.4	8.5	7.0	2.7	1.5	1.6	0.2	1.7	3.7	1.8	250	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
0.3	—	—	4.1	6.3	2.9	0.8	—	—	0.3	—	—	0.3	85	
—	—	—	2.2	3.8	1.5	0.6	—	—	—	—	—	—	55	
0.2	—	—	2.4	5.1	2.2	0.6	—	—	—	—	—	3.8	83	
0.4	—	—	1.5	0.9	6.4	—	—	—	—	—	—	—	67	
11.4	—	—	—	—	4.8	—	—	—	—	—	—	0.6	200	
0.7	—	—	0.9	0.7	3.4	—	—	—	—	—	—	0.3	80	
2.2	—	—	1.4	—	1.8	—	—	—	—	—	—	—	81	
3.2	—	—	—	1.9	7.2	—	—	—	—	—	—	1.1	225	
18.4	—	—	12.5	18.7	30.2	2.0	—	—	0.3	—	—	6.1	876	
—	—	—	2.7	2.9	1.8	0.6	1.0	—	—	0.6	—	0.3	34	
—	—	—	2.0	3.4	1.0	—	0.3	—	—	—	—	0.3	53	
—	—	—	1.9	3.3	2.6	0.6	0.2	—	—	0.2	—	0.6	68	
—	—	—	6.6	9.6	5.4	1.2	1.5	—	—	0.8	—	1.2	155	

区分 市町村名	岩屑土	未熟土		黒ボク土				褐色森林土						
	岩屑性土壌	粗粒残積性未熟土壌	砂丘未熟土壌	厚層黒ボク土壌	黒ボク土壌	多湿黒ボク土壌	淡色黒ボク土壌	乾性褐色森林土壌	乾性褐色(黄褐系)森林土壌	乾性褐色(赤褐系)森林土壌	褐色森林土壌	褐色(黄褐系)森林土壌	褐色(赤褐系)森林土壌	湿性褐色森林土壌
羽合町	-	-	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泊村	-	-	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	-
東郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	-	-	2.2	-
三朝町	-	-	-	4.7	7.4	1.2	-	1.6	5.4	2.5	4.0	12.8	13.1	-
関金町	-	-	-	3.6	17.2	5.0	-	24.7	18.6	-	107.2	33.9	-	13.2
北条町	-	-	10.8	-	-	-	-	-	-	-	46.5	-	-	5.1
大栄町	-	-	5.2	-	11.6	3.2	14.5	0.2	-	-	-	-	3.5	-
東伯町	2.8	-	0.3	7.7	29.4	2.5	4.5	11.5	-	2.6	-	-	0.3	-
赤碕町	-	-	0.3	5.6	29.4	2.8	-	5.4	-	-	6.7	-	-	-
東郷池	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.5	-	-	-
東伯郡	2.8	-	19.4	21.6	95.0	14.7	19.0	56.8	24.0	6.1	173.9	46.7	21.1	18.3
西伯町	-	-	-	-	0.6	-	-	16.5	3.4	2.6	25.1	10.1	4.3	0.3
会見町	-	-	-	-	5.3	0.8	-	-	1.7	2.4	-	8.2	4.2	-
岸本町	-	-	-	6.4	13.0	4.8	-	-	-	-	2.4	2.1	3.2	-
日吉津村	-	-	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
淀江町	-	-	1.2	-	4.7	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-
大山町	6.5	-	0.4	4.9	43.5	4.1	-	2.6	-	-	3.5	5.5	8.0	-
名和町	-	-	0.5	7.7	23.1	2.7	8.3	-	-	-	-	-	-	-
中山町	2.1	-	1.1	24.3	24.0	3.1	-	-	-	-	-	-	-	-
西伯郡	8.6	-	5.1	43.3	114.2	16.6	8.3	19.1	5.1	5.0	31.0	29.4	19.7	0.3
日南町	0.7	32.0	-	28.8	27.8	4.3	-	26.5	-	-	198.0	-	-	5.5
日野町	-	0.9	-	1.8	8.5	-	-	25.8	-	-	86.2	-	-	2.3
江府町	1.0	-	-	9.8	37.5	5.9	-	14.1	-	-	41.6	-	-	6.0
溝口町	-	-	-	7.5	15.6	4.0	-	16.8	1.6	0.6	29.6	4.5	7.2	-
日野郡	1.7	32.9	-	47.9	89.4	14.2	-	83.2	1.6	0.6	355.4	4.5	7.2	13.8
郡部計	13.1	32.9	33.9	126.5	344.3	64.0	27.3	327.9	50.4	23.4	1,225.7	142.0	112.0	75.0

(単位: km²)

ポドゾル	赤黄色土		灰色低地土			グライ土			泥炭土		岩 石 地	そ の 他	合 計	備 考
	赤 色 土 壤	赤 黄 色 土 壤	細 粒 灰 色 低 地 土 壤	灰 色 低 地 土 壤	粗 粒 灰 色 低 地 土 壤	細 粒 グ ラ イ 土 壤	グ ラ イ 土 壤	粗 粒 グ ラ イ 土 壤	低 地 泥 炭 土 壤	黒 泥 土 壤				
—	—	—	1.0	1.4	1.6	3.2	—	—	—	0.2	—	1.2	12	
—	9.0	—	—	—	—	2.4	—	—	—	—	—	—	16	
—	—	—	—	0.5	1.4	3.4	—	—	—	0.4	—	0.9	46	
8.5	—	—	1.5	3.9	7.4	—	—	—	—	—	—	0.8	233	
1.1	—	—	0.6	2.9	2.5	—	—	0.1	—	—	—	—	98	
—	—	—	1.1	1.3	0.7	0.3	0.8	—	0.9	0.7	—	0.9	21	
—	—	—	0.3	0.9	0.3	—	—	—	—	—	—	0.5	37	
—	—	—	—	6.0	6.4	—	—	—	—	—	—	0.6	81	
—	—	—	0.7	1.0	1.3	—	—	—	—	—	—	1.0	57	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0	4	
9.6	9.0	—	5.2	17.9	21.6	9.3	0.8	0.1	0.9	1.3	—	9.9	605	
—	—	7.4	3.5	7.6	0.6	0.7	0.3	—	—	—	—	—	83	
—	—	—	2.9	3.6	1.3	0.1	0.1	0.3	—	0.1	—	—	31	
—	—	—	0.7	1.9	3.6	—	0.3	—	—	—	—	1.6	40	
—	—	—	—	—	0.8	0.5	—	0.2	—	—	—	0.6	4	
—	—	—	2.4	1.5	0.6	0.7	0.2	0.7	—	1.4	—	—	26	
—	—	—	3.4	3.7	3.8	—	—	—	—	—	2.6	0.5	85	
—	—	—	0.2	3.2	0.3	—	—	—	—	—	—	—	46	
—	—	—	0.4	4.8	—	—	—	—	—	—	—	0.2	60	
—	—	7.4	13.5	26.3	11.0	2.0	0.9	1.2	—	1.5	2.6	2.9	375	
—	—	—	1.5	3.5	6.4	1.0	1.4	3.4	—	—	—	0.2	341	
—	—	—	3.1	1.3	2.3	0.2	—	—	—	—	—	0.6	133	
0.2	—	—	2.1	1.6	2.5	0.1	—	—	—	—	—	2.6	125	
—	—	—	2.5	4.5	2.6	—	—	—	—	—	—	3.0	100	
0.2	—	—	9.2	10.9	13.8	1.3	1.4	3.4	—	—	—	6.4	699	
29.7	9.0	7.4	63.4	91.9	89.0	18.5	6.1	6.3	1.4	4.3	6.3	28.3	2960	

3. 土地利用可能性分級

3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳

(面積単位: km²)

土地利用可能性分級 市町村名	一 類 地	二 類 地	三 類 地	四 類 地	五 類 地	六 類 地	七 類 地	八 類 地	合 計	備 考
総 計	203	184.9	734.7	1,778.6	511.9	58.6	117.5	85.5	3,492	
鳥 取 市	0.8	33.5	101.6	73.7	0.4	—	—	27.0	237	
米 子 市	—	11.4	38.4	34.0	—	—	—	14.2	98	
倉 吉 市	—	11.6	97.7	55.5	—	—	—	9.2	174	
境 港 市	—	—	2.6	13.6	—	—	—	6.8	23	
市 部 計	0.8	56.5	240.3	176.8	0.4	—	—	57.2	532	
国 府 町	—	5.0	16.8	61.0	7.2	2.2	—	0.8	93	
岩 美 町	0.9	10.6	11.4	95.4	2.0	—	1.1	0.6	122	
福 部 村	—	3.7	6.8	23.1	—	—	1.0	0.4	35	
岩 美 郡	0.9	19.3	35.0	179.5	9.2	2.2	2.1	1.8	250	
郡 家 町	1.4	7.9	18.5	32.5	23.1	1.3	—	0.3	85	
船 岡 町	0.8	2.9	1.2	22.8	20.6	—	6.7	—	55	
河 原 町	—	4.6	8.0	59.6	1.4	—	5.6	3.8	83	
八 東 町	—	0.6	10.6	13.6	24.4	1.8	16.0	—	67	
若 桜 町	—	—	0.2	25.1	121.3	19.4	33.4	0.6	200	
用 瀬 町	—	—	—	73.4	1.0	—	5.3	0.3	80	
佐 治 村	—	—	—	71.2	8.4	1.4	—	—	81	
智 頭 町	—	—	—	116.9	88.5	15.8	2.7	1.1	225	
八 頭 郡	2.2	16.0	38.5	415.1	288.7	39.7	69.7	6.1	876	
気 高 町	4.2	5.2	17.8	6.5	—	—	—	0.3	34	
鹿 野 町	0.1	3.7	5.6	35.0	8.3	—	—	0.3	53	
青 谷 町	1.2	6.4	1.6	58.2	—	—	—	0.6	68	
気 高 郡	5.5	15.3	25.0	99.7	8.3	—	—	1.2	155	

(面積単位: km²)

土地利用可能性分級 市町村名	一類地	二類地	三類地	四類地	五類地	六類地	七類地	八類地	合計	備考
羽合町	—	4.3	3.8	2.7	—	—	—	1.2	12	
泊村	—	0.7	4.1	11.2	—	—	—	—	16	
東郷町	—	6.4	5.6	33.1	—	—	—	0.9	46	
三朝町	—	—	4.1	182.9	42.1	3.1	—	0.8	233	
関金町	—	—	27.9	45.8	10.2	2.1	12.0	—	98	
北条町	—	5.8	2.8	11.5	—	—	—	0.9	21	
大栄町	—	1.7	29.4	5.4	—	—	—	0.5	37	
東伯町	—	0.5	59.8	11.5	4.5	0.3	3.8	0.6	81	
赤碓町	2.1	3.1	37.4	8.2	0.2	—	5.0	1.0	57	
東郷池	—	—	—	—	—	—	—	4.0	4	
東伯郡	2.1	22.5	174.9	312.3	57.0	5.5	20.8	9.9	605	
西伯町	1.9	3.9	9.6	64.4	0.2	—	3.0	—	83	
会見町	—	2.8	9.8	18.4	—	—	—	—	31	
岸本町	0.8	9.7	16.4	11.5	—	—	—	1.6	40	
日吉津村	—	1.5	0.8	1.1	—	—	—	0.6	4	
淀江町	—	3.5	4.2	17.8	0.5	—	—	—	26	
大山町	0.7	15.6	22.6	27.9	5.0	5.7	7.0	0.5	85	
名和町	1.0	5.8	37.4	1.8	—	—	—	—	46	
中山町	4.4	9.7	32.6	6.7	—	—	6.4	0.2	60	
西伯郡	8.8	52.5	133.4	149.6	5.7	5.7	16.4	2.9	375	
日南町	—	—	40.2	232.9	61.8	1.4	4.5	0.2	341	
日野町	—	—	—	94.4	43.9	0.6	2.5	0.6	133	
江府町	—	—	15.9	68.7	32.9	3.5	1.4	2.6	125	
溝口町	—	2.8	31.5	49.6	13.0	—	0.1	3.0	100	
日野郡	—	2.8	87.6	445.6	142.6	5.5	8.5	6.4	699	
郡部計	19.5	128.4	494.4	1601.8	511.5	58.6	117.5	28.3	2960	

3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連

3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連

土地利用可能性分級 地形区分	一類地	二類地	三類地	四類地	五類地	六類地	七類地	八類地 (未区分地)	合計	備考
山地・火山地	7.2	77.4	614.8	1,636.8	498.0	55.8	115.0	10.3	3,015.3	
丘陵地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
台地・段丘	—	—	—	—	11.6	2.8	1.5	—	15.9	
低地	13.1	107.5	119.9	141.8	2.3	—	1.0	75.2	460.8	
合計	20.3	184.9	734.7	1,778.6	511.9	58.6	117.5	85.5	3,492.0	

3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連

土地利用可能性分級 傾斜区分	一類地	二類地	三類地	四類地	五類地	六類地	七類地	八類地 (未区分地)	合計	備考
0°~3°(S ₁)	20.3	141.2	209.7	85.9	—	—	1.0	54.2	512.3	
3°~8°(S ₂)	—	43.7	147.6	72.3	—	—	—	—	263.6	
8°~15°(S ₃)	—	—	377.4	12.1	7.1	—	—	4.1	400.7	
15°~30°(S ₄)	—	—	—	1,599.2	77.5	14.1	3.6	26.4	1,720.8	
30°~40°(S ₅)	—	—	—	5.6	427.3	44.5	—	0.8	478.2	
40°~(S ₆)	—	—	—	3.5	—	—	112.9	—	166.4	
合計	20.3	184.9	734.7	1,778.6	511.9	58.6	117.5	85.5	3,492	

3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連

土地利用可能性分級 標高区分	一 類 地	二 類 地	三 類 地	四 類 地	五 類 地	六 類 地	七 類 地	八 類 地 (未区分地)	合 計	備 考
低暖地帯(H ₁)	20.3	183.9	674.7	933.5	75.7	—	11.5	78.9	1,978.5	
山間地帯(H ₂)	—	1.0	60.0	845.1	406.8	1.8	78.4	6.6	1,399.7	
高冷地帯(H ₃)	—	—	—	—	29.4	56.8	27.6	—	113.8	
生産限界 外地帯(H ₄)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合 計	20.3	184.9	734.7	1,778.6	511.9	58.6	177.5	85.5	3,492	

3-2-4 土地利用可能性分級と土壤生産力可能性との関連

土地生産力可能性分級 土壤生産可能性等級区分	一 類 地	二 類 地	三 類 地	四 類 地	五 類 地	六 類 地	七 類 地	八 類 地 (未区分地)	合 計	備 考
はなはだ よい(P ₁)	19.7	6.2	27.1	—	27.6	—	5.9	—	140.3	
ややよい(P ₂)	—	170.1	97.8	—	264.2	13.5	40.0	—	1,090.1	
やや おとる(P ₃)	0.6	8.6	607.6	—	160.9	25.1	51.2	—	1,981.9	
おとる(P ₄)	—	—	2.2	—	59.2	20.0	15.4	—	188.1	
はなはだ おとる(P ₅)	—	—	—	—	—	—	5.0	—	6.1	
未区分地	—	—	—	—	—	—	—	85.5	85.5	
合 計	20.3	184.9	734.7	—	511.9	58.6	117.5	85.5	3,492.0	

3 - 3 土地利用可能性分級別主要地域の概要

土地利用可能性分級 地域の概要		1 類 地	2 類 地	3 類 地	
地 域 名 (団 地 名)		大山山麓沿海地域	東 部 沿 岸 地 域	大 山 山 麓 地 域	
地 形	傾 斜 (谷 密 度)	S ₁ ~S ₂ (0°~6°) (20)	S ₁ ~S ₄ (0°~30°) (18)	S ₁ ~S ₄ (0°~30°) (28)	
	標 高 (植 栽 限 界)	0 ~ 200 m (-)	0 ~ 400 m (-)	20 ~ 800 m (-)	
表 層 地 質		岩 石 の 種 類 礫 ガ ラ 堆 積 物 岩 石 の か た さ 洪 積 砂 礫 ロ ー ム 時 代 軟 第 四 紀 洪 積 世	未 固 結 砂 礫 軟 第 四 紀 沖 積 世	半 固 結 堆 積 物 ロ ー ム , 火 山 碎 屑 物 中 第 四 紀 洪 積 世	
土 壤	農 田	土 壤 統 郡 生 産 力 可 能 性 分 級	多 湿 黒 ボ ク 土 壤 I	細 粒 灰 色 低 地 土 壤 II	多 湿 黒 ボ ク 土 壤 I
		土 壤 統 郡 生 産 力 可 能 性 分 級	淡 色 黒 ボ ク 土 壤 III	褐 色 森 林 土 壤 砂 丘 未 熟 土 壤 III IV	黒 ボ ク 土 壤 III
	草 地	土 壤 統 郡 生 産 力 可 能 性 分 級			黒 ボ ク 土 壤 III
	林 地	土 壤 統 郡 地 位 級	黒 ボ ク 土 壤 III	褐 色 森 林 土 壤 III	黒 ボ ク 土 壤 III
水 利 用	地 表 水	○	○	○	
	地 下 水	○	○	○	
	天 水	×	×	×	
気 候 区 分		山 陰 沿 岸	山 陰 沿 岸	山 陰 沿 岸	
面 積	土 地 利 用 可 能 性 類 地 別 面 積 県 内 合 計 (A)	2 0 3	1 8 4.9	7 3 4.7	
	当 該 地 域 の 類 地 別 面 積 県 内 合 計 (B)	1 0 5	1 1 3.5	3 4 7.5	
	(B / A)	5 2 %	6 1 %	4 7 %	

4 類 地	5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地	備 考
中国山地・日野 準平原地域	八頭山地地域	東山・沖ノ山 準平原地域	大山山岳地域	西部沿岸地域	
S ₃ ~S ₅ (15°~40°) (30)	S ₄ ~S ₆ (15°~40°) (32)	S ₄ ~S ₅ (15°~40°) (28)	S ₄ ~S ₆ (15°~40°) (26)	S ₁ (0°~3°) (0)	
100~1,000m (1,000m)	200~1,000m (1,000m)	1,000m (1,000m)	800~1,700m (1,000m)	0~100m (-)	
花崗岩, 安山岩 硬 中世代・新第3紀	弱 變 成 岩 硬 古 生 代	花 崗 岩 中 中 生 代	安 山 岩 中 第四紀洪積世	未固結堆積物 砂 + 泥 軟 第四紀沖積世	
粗粒灰色 低地土壤 III	粗粒灰色 低地土壤 III			粗粒グライ土壤 III	
褐色森林土壤 III	粗粒褐色 森林土壤 III			砂丘未熟土壤 IV	
褐色森林土壤 II	褐色森林土壤 II	褐色森林土壤 III	岩屑性土壤・乾 性褐色森林土壤 IV	砂丘未熟土壤 IV	
△ △ ×	○ × ×	△ × ×	× × ×	○ ○ ×	○ 利 用 △ 若干利用 × 利用せず
山陰内陸	山陰内陸	山陰内陸	山陰山岳	山岳沿岸	
1,778.6	511.9	58.6	117.5	85.5	合計 3,492
1,412.0	253.5	31.0	26.0	21.5	" 917
79%	50%	53%	22%	25%	

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分			土 地 利 用 の 現 況											備 考			
				水 田		畑				草 地		林 地				空 地		
	類 地 区 分	包含される示性式	面積	土占有利用率	平均収獲量率	土占有利用率	主要作物および平均収獲量率	土占有利用率	主要作物および平均収獲量率	土占有利用率	草地の種別および平均収獲量率	土占有利用率	主要樹種および平均収獲量率	土占有利用率		主要樹種および平均収獲量率	土占有利用率	その他
鳥取市	1類地	1.1.1	0.8	A	90													
	2類地	1.1.2	33.5	A	104													
	3類地	1.1.3 1.2.3 1.3.1 1.3.2 1.3.3	101.6	D	100			D	ナシ				D	アカマツ	A	その他広		
	4類地	1.1.4 1.4.2 1.4.3 2.4.2 2.4.3	73.7			D	タバコ そ 菜						D	スギ	B	その他広		
	5類地	2.5.2 2.5.3	0.4										A	スギ				
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		27.0															A
市町村計			237															
米子市	1類地																	
	2類地	1.1.2	11.4	A	94													中海地区新産業都市
	3類地	1.1.3 1.2.3	38.4	B	80	C	そ 菜	D	ナシ					D	アカマツ			
	4類地	1.1.4 1.4.2 1.4.3	34.0			B	そ 菜							C	アカマツ			
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		14.2															A
市町村計			98															

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
	地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他 土地利用 占有率	
				土地利用率	平均収獲量率	普通畑	主要作物および平均収獲量	樹園地	土地利用率	主要作物および平均収獲量	土地利用率	草地の種類および平均収獲量率	人工林	主要樹種および平均収獲量			天然林
倉吉市	1類地																
	2類地	1.1 2 1.2 2	11.6	A	100												
	3類地	1.1 3 1.2 3 1.3 1 1.3 2 1.3 3	97.7	D	100	D	そ 菜	D	ナ シ ク ワ				D	ス ギ	D	アカマツ	
	4類地	142 242 143 243 233 241	55.5										D	アカマツ	A	アカマツ その他広	
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		9.2														A
市 町 村 計			174														
境港市	1類地																
	2類地																
	3類地	1.1 3	2.6	A	77												中海地区新産業都市
	4類地	1.1 4	13.6			A	そ 菜										
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		6.8														A
市 町 村 計			23														

市町 村名	類地区分			土地利用の現況											備考								
				水田		畑				草地		林地				空地 その他							
	類地区分	包含される示性式	面積	土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	普通畑		樹園地		土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	人工林			天然林		土 地 利 用 率					
						土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量				主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量				
国 府 町	1類地																						
	2類地	1.1 2	5.0	A	98																		
	3類地	1.3 2 1.3 3 2.3 2	16.8	D	90			D	ナシ						B	その他広							
	4類地	141 241 142 242 143 243 233	61.0			D	そ 菜								A	その他広							
	5類地	2.3 4 2.4 4 2.5 2 3.4 3	7.2												A	その他広							
	6類地	3.5 2	2.2												A	その他広							
	7類地																						
	8類地		0.8																			A	
市 町 村 計			93																				
岩 美 町	1類地	1.1 1	0.9	A	90																		
	2類地	1.1 2	10.9	A	105																		
	3類地	1.1 3 2.3 2	11.4									D	アカマツ	A	その他広 アカマツ								
	4類地	1.14 233 141 242 142 243 143	95.4	D	90							D	スギ	A	その他広 アカマツ								
	5類地	2.4 4	2.0												A	広							
	6類地																						
	7類地	1.1 0 1.4 0	1.1												A	クロマツ							
	8類地		0.6																			A	
市 町 村 計			122																				

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考												
	地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他											
				土占有率	平均収穫量率	普通畑	主要作物および平均収穫量率	樹園地	土占有率	主要作物および平均収穫量率	土占有率	草地の種類および平均収穫量率	土占有率	人工林		土占有率	天然林	土占有率	主要樹種および平均収穫量率	土占有率	空地その他						
福部村	1類地																										
	2類地	1.1 2	3.7	A	95																						
	3類地	1.1 3 1.3 3	6.8															A									
	4類地	1.4 3	23.1			D	そ 菜	D	ナ シ									A									
	5類地																										
	6類地																										
	7類地	1.1 0 1.4 0	1.0																A								
	8類地		0.4																							A	
市町村計			3.5																								
郡家町	1類地	1.1 1	1.4	A	108																						
	2類地	1.1 2	7.9	A	105																						
	3類地	1.1 3 1.3 3	18.9	D	105				D	ナ シ								A									
	4類地	1.4 2 1.4 3 2.4 2 2.4 3	32.5	D	95									D	ス ギ	A											
	5類地	1.5 2 2.5 2 2.5 3	23.1											D	ス ギ	A											
	6類地	3.5 3	1.3															A									
	7類地																										
	8類地		0.3																							A	
市町村計			8.5																								

市町村名	類地・区分			土地利用の現況										備考				
	類地 区分	包含される 示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地 その他		
				土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	普 通 畑 主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	樹 園 地 主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	人 工 林 主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率		土 地 利 用 率	天 然 林 主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	
船岡町	1類地	1.1 1	0.8	A	101													
	2類地	1.1 2	2.9	A	100													
	3類地	1.1 3	1.2	A	100													
	4類地	1.4 2 1.4 3 2.4 2 2.4 3	2.2 8	D	95				D	ナシ			B	スギ ヒノキ	D	広 アカマツ		
	5類地	1.5 2 1.5 3 2.5 2 2.5 3	20.6										D	スギ	A	広 アカマツ		
	6類地																	
	7類地	1.6 3 2.6 2 2.6 3	6.7												A	広		
	8類地																	
市町村計			55															
河原町	1類地																	
	2類地	1.1 2	4.6	A	100													
	3類地	1.1 3	8.6	A	95										D	広		
	4類地	1.4 2 1.4 3 2.4 1 2.4 2 2.4 3	59.6										D	スギ	A	広		
	5類地	3.4 3	1.4										A	スギ				
	6類地	2.6 2	5.6										D	スギ	A	広		
	7類地																	
	8類地		3.8															A
市町村計			84															

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考			
	地区区分	包含される示式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他	
				土地利用率	平均収穫量率	普通畑	主要作物おおよび平均収穫量	樹園地	主要作物おおよび平均収穫量	土地利用率	草地の種類おおよび平均収穫量	人工林	主要樹種おおよび平均収穫量		天然林	主要樹種おおよび平均収穫量	土地利用占有率
八 東 町	1類地		-														
	2類地	1.1 2	0.6												A	広	
	3類地	1.1 3	10.6	A	99										D	広	
	4類地	1.4 1 1.4 2 1.4 3 2.4 2 2.4 3	13.6										D	スギ	A	広	
	5類地	152 253 153 333 251 252	24.4										A	スギ	D	広	
	6類地	3.5 2 3.5 3	1.8										A	スギ			
	7類地	1.6 2 1.6 3 2.6 1 2.6 2 2.6 3	16.0										B	スギ	B	広	
	8類地																
市町村計			67														
若 桜 町	1類地																
	2類地																
	3類地	1.1 3 2.3 2	0.2	A	87												
	4類地	2.3 3 2.4 1 2.4 2 2.4 3	25.1										C	スギ	B	広	
	5類地	151 254 153 333 251 342 252 343 253 344	121.3										D	スギ	B	広	
	6類地	3.5 2 3.5 3 3.5 4	19.4										B	スギ	B	広	
	7類地	261 362 262 363 263 364 264	33.4										D	スギ	B	広	
	8類地		0.6														A
市町村計			200														

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑				草地		林地				空地その他	
	土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	草地の種類および平均収穫量	土地利用率	主要樹種および平均収穫量	土地利用率	主要樹種および平均収穫量	土地利用占有率				
瀬 町	1類地		-														
	2類地																
	3類地																
	4類地	1.41 2.42 1.42 2.43 1.43 2.41	7.3.4	D	9.8						B	スギ 松	C	広			
	5類地	2.4.4	1.0							A	スギ						
	6類地																
	7類地	1.6.3 2.6.3	5.3							B	マツ	B	広				
	8類地		0.3													A	
市町村計			8.0														
佐 治 村	1類地																
	2類地																
	3類地																
	4類地	1.41 2.42 1.42 2.43 1.43 2.41	7.1.2	D	8.1						C	スギ	B	広			
	5類地	2.5.2 2.5.3 3.4.3	8.4							D	スギ	A	広				
	6類地	3.5.3 3.5.4	1.4							B	スギ	B	広				
	7類地																
	8類地																
市町村計			8.1														

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	地区	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他		
				土占有率	平均収穫量率	土占有率	主要作物おおよび平均収穫量率	土占有率	主要作物おおよび平均収穫量率	土占有率	草地の種類おおよび平均収穫量率	土占有率	人工林	土占有率		天然林	土占有率	主要樹種おおよび平均収穫量率
智頭町	1類地		-															
	2類地																	
	3類地																	
	4類地	141 242 142 243 143 241	116.9	D	83								A	スギ ヒノキ	D	広		
	5類地	151 253 152 342 244 343 251 344 252	88.5										A	スギ ヒノキ	D	広		
	6類地	3.5 2 3.5 3 3.5 4	15.8										A	スギ	D	広		
	7類地	2.6 2 2.6 3	2.7										A	スギ				
	8類地		1.1															A
市町村計			225															
気高町	1類地	1.1 1	4.2	A	90													
	2類地	1.1 2 1.2 1	5.2	A	100													
	3類地	1.1 3 1.2 3 1.3 3	17.8	D	105										A	広		
	4類地	1.1 4 1.4 3	6.5			D	そ菜						D	マツ	A	広		
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		0.3															A
市町村計			34															

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
	類地区分	含まれる示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他 土地利用率	
				土占有率	平均収獲量率	土占有率	主要作物および平均収獲量率	土占有率	主要作物および平均収獲量率	土占有率	草地の種類および平均収獲量率	土占有率	主要樹種および平均収獲量率	土占有率			主要樹種および平均収獲量率
鹿野町	1類地	1.1 1	0.1														
	2類地	1.1 2 1.2 1	3.7	A	100												
	3類地	1.1 3 1.2 3 1.3 3	5.6											A	広		
	4類地	1.4 2 1.4 3 2.4 2 2.4 3	35.0										B	スギ	B	広	
	5類地	1.5 2 2.5 2 2.5 3 3.4 3	8.3										A	スギ	D	広	
	6類地																
	7類地																
	8類地		0.3														
市町村計			53														
青谷町	1類地	1.1 1	1.2														
	2類地	1.1 2	6.4	A	100												
	3類地	1.1 3 2.3 2	1.6												A	広	
	4類地	1.4 3 1.4 4 2.3 3 2.4 3	58.2										D	スギ マツ	A	広	
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		0.6														A
市町村計			68														

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考		
				水田		畑		草地		林地		空地その他				
	土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	草地の種類および平均収穫率	土地利用率	主要樹種および平均収穫率	土地利用率	主要樹種および平均収穫率	土地利用占有率			
羽合町	1類地		-													
	2類地	1.1 2	4.3	A	110											
	3類地	1.1 3 1.3 3	3.8			D	そ 菜	D	ナ ン					B	マ ツ	
	4類地	1.1 4 1.4 3	2.7	B	100	D	そ 菜							B	マ ツ	
	5類地															
	6類地															
	7類地															
	8類地		1.2													A
市町村計			12													
泊村	1類地															
	2類地	1.1 2	0.7	A	90											
	3類地	1.1 3 1.3 3	4.1											A	マ ツ	
	4類地	1.1 4 1.4 3 1.4 4	11.2			D	そ 菜	D	ナ ン					B	広 マ ツ	
	5類地															
	6類地															
	7類地															
	8類地															
市町村計			16													

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地			林地			空地その他		
				土地利用率	平均収獲量率	普通畑	樹園地	土地利用	主要作物	土地利用	主要作物	土地利用	草地の種類	土地利用			主要樹種	土地利用
東郷町	1類地		—															
	2類地	1.12	6.4	A	104													
	3類地	1.13 1.33	5.6					A	ナン						D	マツ		
	4類地	1.43 2.43	3.31					D	ナン			B	マツ	C	マツ 広			
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		0.9															A
市町村計			46															
三朝町	1類地																	
	2類地																	
	3類地	1.31 1.33 2.31 2.32	4.1												A	広		
	4類地	1.41 2.33 1.42 2.41 1.43 2.42 1.44 2.43	182.9	D	85							C	スギ マツ	B	広			
	5類地	1.52 2.53 2.44 2.54 2.51 3.43 2.52	42.1									D	スギ	A	広			
	6類地	3.44 3.53 3.54	3.1									D	スギ	A	広			
	7類地																	
	8類地		0.8															A
市町村計			233															

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考	
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑		草地		林地		空地			
				土地利用率	平均収穫量率	普通畑	樹園地	土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	人工林	天然林	その他			
				土地利用率	主要作物および平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量率	土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率	
関 金 町	1類地		-												
	2類地														
	3類地	1.31 1.32 1.33	27.9	A	102						D	スギ	D	広	
	4類地	1.41 2.41 1.42 2.42 1.43 2.43 2.33	45.8			D	そ菜				D	スギ	A	広	
	5類地	1.53 2.53 2.44 3.42 2.51 3.43 2.52	10.2								A	スギ マツ	D	広	
	6類地	3.44 3.54	2.1								A	スギ	D	広	
	7類地	2.62 2.63 3.63	12.0								D	スギ	A	広	
	8類地														
市町村計			98												
北 条 町	1類地														
	2類地	1.12	5.8	A	106										
	3類地	1.13	2.8	C	90	C	そ菜						D	マツ	
	4類地	1.14 1.43	11.5			C	そ菜 タバコ	D	ナン ブドウ		D	マツ	D	マツ	
	5類地														
	6類地														
	7類地														
	8類地		0.9												A
市町村計			21												

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑				草地		林地				空地	
	類地区分	包含される示性式	面積	土占有利用率	平均収穫量率	普通畑		樹園地		土占有利用率	草地の種類および平均収穫量率	人工林		天然林		土地利用占有率	
						土占有利用率	主要作物および平均収穫量率	土占有利用率	主要作物および平均収穫量率			土占有利用率	主要樹種および平均収穫量率	土占有利用率			主要樹種および平均収穫量率
大栄町	1類地		-														
	2類地	1.12	1.7	A	103												
	3類地	1.13 1.23 1.33	29.4	D	90	C	そ菜	D	ナン			D	マツ	D	マツ		
	4類地	1.14 1.43	5.4			B	そ菜 タバコ	D	ナン ブドウ			D	マツ				
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		0.5														A
市町村計			37														
東伯町	1類地																
	2類地	1.22	0.5	A	100												
	3類地	1.13 1.23 1.32 1.33	59.8	D	100	D	シバ そ菜	D	ナン			C	マツ	C	広		
	4類地	2.33 2.43	1.15									C	マツ スギ	B	広		
	5類地	2.34 2.44 3.43	4.5											A	広		
	6類地	3.44	0.3											A	広		
	7類地	2.63 2.64 3.63 3.64	3.8									D	マツ	A	広		
	8類地		0.6														A
市町村計			81														

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑				草地		林地				空地その他	
	類地区分	包含される示性式	面積	土占有率	平均収獲量率	普通畑		樹園地		土占有率	草地の種類および平均収獲量率	人工林		天然林		土地利用占有率	
						土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	主要作物および平均収獲量			土占有率	主要樹種および平均収獲量	土占有率			主要樹種および平均収獲量
赤崎町	1類地	1.11	2.1	A	100												
	2類地	1.12 1.21 1.22	3.1	A	100	D	そ菜										
	3類地	1.13 1.23 1.31 1.32 1.33	37.4			D	そ菜	D	ナン			B	マツ	D	広		
	4類地	2.33 2.43	8.2									D	マツ	A	広		
	5類地	2.44	0.2									A	マツ				
	6類地																
	7類地	2.63 2.64 3.64	5.0											A	広		
	8類地		1.0														A
市町村計			57														
西伯町	1類地	1.11	1.9	A	96									D	広		中海地区 新産業都市
	2類地	1.12	3.9	A	99												
	3類地	1.13	9.6											A	広 マツ		
	4類地	1.42 1.43 2.42 2.43	64.4									D	スギ マツ	A	広 マツ		
	5類地	2.44												A	広		
	6類地																
	7類地	1.63 2.63	3.0									A	スギ	D	広		
	8類地																
市町村計			83														

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑				草地		林地				空地その他	
	包含される示式	面積	土占有率	平均収獲量率	普通畑		樹園地		土占有率	草地の種類および平均収獲率	土占有率	人工林		天然林		土地利用占有率	
					土占有率	主要作物および平均収獲率	土占有率	主要作物および平均収獲率				土占有率	主要樹種および平均収獲率	土占有率			主要樹種および平均収獲率
会 見 町	1類地																
	2類地	1.12	28	A	101												中海地区 新産業都市
	3類地	1.13 1.32 1.33	98	C	101								B	マツ			
	4類地	1.42 1.43	184	D	98						D	マツ	A	広 マツ			
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地																
市町村計			31														
岸 本 町	1類地	1.11	08	A	106												中海地区 新産業都市
	2類地	1.12 1.21 1.22	9.7	C	106								B	マツ			
	3類地	1.13 1.23 2.22	164	D	104								A	マツ			
	4類地	1.43 2.23	115	D	104		D	ナシ					A	マツ 広			
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		1.6														A
市町村計			40														

市町村名	類地区区分			土地利用の現況											備考			
	類地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他		
				土地利用率	平均収穫量率	普通畑	主要作物および平均収穫量	樹園地	主要作物および平均収穫量	土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	人工林	主要樹種および平均収穫量	天然林			主要樹種および平均収穫量	
日吉津村	1類地		-															
	2類地	1.12	1.5	A	100													中海地区新産業都市
	3類地	1.13	0.8	A	100													
	4類地	1.14	1.1			A	タバコ そ菜						D	マツ				
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		0.6															
市町村計			4															
淀江町	1類地																	
	2類地	1.12	3.5	A	105													中海地区新産業都市
	3類地	1.13 1.33	4.2			D	そ菜 タバコ	C	ナン				D	マツ	D	マツ		
	4類地	1.14 1.42 1.43 2.43	17.8	D	109	D	そ菜 タニコ						D	マツ	B	マツ		
	5類地	2.54	0.5										D	マツ	B	マツ 広		
	6類地																	
	7類地																	
	8類地																	
市町村計			26															

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地			林地				空地 その他	
				土 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	普通畑		樹園地		土 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 率	人工林			天然林		
						土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量				土 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量		土 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量
大山町	1類地	1.11	0.7	A	100													中海地区 新産業都 市
	2類地	1.12 1.21 1.22	15.6	A	100									D	マツ			
	3類地	1.23 1.32 1.33 2.32	22.6	C	98							C	マツ	C	マツ			
	4類地	1.14 2.42 1.42 2.43 2.23 2.33	27.9			D	そ菜					B	マツ	C	広			
	5類地	1.53 2.44 2.52 2.53 3.43	5.0											A	マツ			
	6類地	3.44	5.7									D	ヒノキ カラマツ	A	広			
	7類地	3.63 3.64 3.60	7.0									D	ヒノキ カラマツ	C	広		C(岩石 地)	
	8類地		0.5														A	
市町村計			85															
名和町	1類地	1.11	1.0	A	98													中海地区 新産業都 市
	2類地	1.12 1.22	5.8	A	100													
	3類地	1.13 1.23 1.33	37.4			C	そ菜	D	ナン クワ			D	マツ	D	マツ			
	4類地	1.14 2.33	1.8							C	採草放牧	B	マツ					
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地																	
市町村計			46															

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考				
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他			
				土占有利用率	平均収穫量率	土占有利用率	主要作物および平均収穫量	土占有利用率	主要作物および平均収穫量	土占有利用率	草地の種類および平均収穫量	土占有利用率	主要樹種および平均収穫量	土占有利用率		主要樹種および平均収穫量	土地利用占有率		
中山町	1類地	1.11	4.4	A	102													中海地区 新産業都市	
	2類地	1.12 1.21 1.22	9.7	B	104	D	そ菜	D	ナン			D	マツ						
	3類地	1.13 1.23 1.32 1.33 1.33 2.32	32.6			D	そ菜	D	ナン			B	マツ	D	広				
	4類地	1.14 1.43 2.33 2.43	6.7							D	採草放牧	D	マツ	B	広				
	5類地																		
	6類地																		
	7類地	2.62 3.63 2.63 3.64 2.64 3.62	6.4												A	広			
	8類地		0.2														A		
市町村計			60																
日南町	1類地																		
	2類地																		
	3類地	1.31 1.32 1.33 2.31 2.32	40.2	D	106							A	スギ ヒノキ	D	広				
	4類地	1.42 2.42 1.43 2.43 2.33 2.41	232.9	D	100							C	スギ マツ	C	広				
	5類地	2.34 3.42 2.44 3.43 2.52 2.53	61.8									D	スギ マツ	A	広				
	6類地	3.53	1.4											A	広				
	7類地	2.62 2.62 3.63	4.5									D	スギ	A	広				
	8類地		0.2														A		
市町村計			341																

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑				草地		林地				空地その他	
	包含される示性式	面積	土地利用率	平均収穫量率	普通畑		樹園地		土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	人工林		天然林			土地利用占有率	
					土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	主要作物および平均収穫量			土地利用率	主要樹種および平均収穫量	土地利用率	主要樹種および平均収穫量			
日野町	1類地																
	2類地																
	3類地										D	マツ	C	広			
	4類地	1.41 2.42 1.42 2.43 1.43 2.41	94.4	D	97							B	スギ ヒノキ	C	広		
	5類地	1.51 2.53 1.52 3.43 2.44 2.52	34.9									A	スギ ヒノキ	D	広		
	6類地	3.53	0.6									B	ヒノキ	B	広		
	7類地	1.62 1.63 2.63	2.5									A	スギ ヒノキ	D	広		
	8類地		0.6														A
市町村計			133														
江府町	1類地																
	2類地																
	3類地	1.31 2.31 1.32 2.32 1.33 2.22	15.9	C	95							D	マツ	C	広		
	4類地	1.41 2.33 1.42 2.41 1.43 2.42 2.23 2.43	68.7	D	95	D	そ菜			D	採草	D	スギ	A	広		
	5類地	1.51 2.52 1.52 2.53 2.44 3.42 2.51 3.43	32.9									C	スギ	B	広		
	6類地	3.44 3.52 3.53	3.5											A	広		
	7類地	3.63	1.4											A	広		
	8類地		2.6														A
市町村計			125														

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考	
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑		草地		林地		空地その他			
				土地利用率	平均収量率	普通畑	樹園地	土地利用率	草地の種類および平均収量率	人工林	天然林				
													土地利用率		主要作物および平均収量率
土地利用率	平均収量率	土地利用率	主要作物および平均収量率	土地利用率	草地の種類および平均収量率	土地利用率	主要樹種および平均収量率	土地利用率	主要樹種および平均収量率	土地利用占有率					
溝 口 町	1類地		—												
	2類地	121 122	2.8	C	94	B	そ菜								中海地区 新産業都市
	3類地	1.23 1.32 1.33 2.22	31.5	D	94							A	広 マツ		
	4類地	1.42 2.42 1.43 2.43 2.23 2.33	49.6	D	104							A	広 マツ		
	5類地	1.53 2.53	13.0	D	104					D	マツ	A	広 マツ		
	6類地														
	7類地	3.63	0.1									A	マツ		
	8類地		3.0												A
市町村計			100												



1974年3月 印刷発行

縮尺 20 万分の 1

土地分類図付属資料

鳥 取 県

編集発行 経済企画庁総合開発局国土調査課

印 刷 アイコー印刷株式会社

東京都中野区沼袋 2 - 38 - 16

電話 (389) 4761~2

